

2025年12月5日（金）

# マーケット研修資料

(2025年12月)

---

マーケットエッジ株式会社 代表取締役  
小菅 努

# 株式相場①



# 株式相場②

## 揺れ動くAI業界の勢力図、年末ラリーの有無に注目

マーケットエッジ株式会社 代表取締役 小菅 努

11月の株式相場は不安定な値動きになりました。10月は良好な企業業績環境、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ再開、そしてAIブームへの期待感が株価を大きく押し上げていましたが、そのAIブームに対してバブル懸念が広がった影響です。2000年前後のITバブル崩壊との比較も流行りのテーマになりました。

AIブームはデータセンター建設やクラウドサービスなどの分野で巨額の投資を生み出していますが、その投資に見合った利益を企業にもたらすのかは、評価が分かれる状況になっています。

一方、11月はAI業界で大きな変化も同時にみられました。オープンAIの「Chat GPT」に遅れを取っていると評価されていたグーグルが発表した「Gemini 3」の性能が、「Chat GPT」を上回っているとの評価が広がり始めたのです。しかも、グーグルは自社で安価な半導体も開発し、エヌビディアの独占的な体制にも変化の兆候が見られます。グーグルが業界の勢力図を塗り替えると、同社が展開する様々なオンラインサービスとAIの統合というブレイクスルーが実現する可能性が高まります。

これはオープンAIやエヌビディアといったこれまで成功を収めてきた個別企業には逆風となる可能性がありますが、AI業界全体としてみれば新たな成長フェーズに突入した可能性を高めます。

グーグルの親会社のアルファベット株価は、著名投資家ウォレン・巴菲特氏の率いるバークシャー・ハサウェイが49億ドル（約7,700億円）の株式保有を発表した影響を受け、11月（26日時点）に13.6%の急騰を記録しました。

まだ各企業が激しい競争を展開している最中であるため、数か月後には再びAI業界の勢力図が一変している可能性もありますが、「AIバブル論」をグーグルが打ち崩せるかが12月の株式相場の焦点になります。

ハイテク株の値崩れを回避できるのであれば、株式市場の関心はFRBの利下げに向かいやすくなります。根強いインフレ圧力でFRBも一気に利下げを進めることができた環境にはありません。しかし、いよいよパウエルFRB議長の後任人事も確定に向かう見通しであり、2026年に向けて複数回の利下げを想定できるのであれば、投資家のリスク選好性が高まりやすくなります。

11月末で水星逆行も終わり、感謝祭明け後の12月は年末ラリーを形成できるのかが問われます。過去10年で10～12月期の株価が下落したのは、2018年の一回だけで、残りの9回は上昇しています。今年最後の大波乱がまだ残されているのか、アノマリー通りに年末ラリーを形成できるのかにも注目すべきです。

大起ニュース（12/1）

## 株式相場③

### ゴールドマン・サックス・グループ

#### 【現状はボクシング】

- ・「人工知能（AI）や景気刺激策といった強気材料」vs「割高な株価や信用リスクなどの弱気材料」

#### 【強気材料】

- ・ハイテク7社「マグニフィセント7」による、約6000億ドル（約93兆1900億円）の設備投資が米国経済に流入する
- ・所得税減税や2000ドルの給付金といった、強気筋の見方を後押しする材料がさらに増える
- ・量的引き締めが終了する。米国の赤字財政支出が継続している
- ・2026年には1.2兆ドルの自社株買いの承認がある
- ・個人投資家は継続的に資金を投入し、値下がり局面で買い増している
- ・2026年には、銀行規制緩和と資本規制緩和がなされる

#### 【弱気材料】

- ・株価評価は失望の余地がほとんどない水準まで押し上げられた
- ・人工知能（AI）という一つのテーマに「極端に偏った」状態
- ・「K字型経済」への懸念、局所的な問題が生じている
- ・労働市場の力学も、押し上げ要因から障害へと転換する可能性
- ・持続的な下落や調整局面の経験が、現在のトレーダー層には欠如している

## 株式相場④

### ○ 前年同期比の推移、金額の順位（金融業、保険業を除く）

Percent change compared with the same quarter of the previous year, amount and ranking(excluding Finance and Insurance)

(単位：%) (▲ : minus)

	2024 (令和6) 7~9	10~12	2025 (令和7) 1~3	4~6	7~9	金額 amount	順位 ranking
売上高 Sales	2.6	2.5	4.3	0.8	0.5	379 兆 431 億円	過去 10 番目 / 286 期分
製造業 Manufacturing	2.8	2.2	5.7	1.3	0.2	114 兆 9,160 億円	過去 10 番目 / 286 期分
非製造業 Non-manufacturing	2.5	2.7	3.8	0.6	0.6	264 兆 1,271 億円	過去 12 番目 / 286 期分
経常利益 Ordinary Profits	▲ 3.3	13.5	3.8	0.2	19.7	27 兆 5,385 億円	過去 7 番目 / 286 期分
製造業 Manufacturing	▲ 15.1	26.7	▲ 2.4	▲ 11.5	23.4	10 兆 19 億円	過去 8 番目 / 286 期分
非製造業 Non-manufacturing	4.6	6.4	7.0	6.6	17.6	17 兆 5,367 億円	過去 6 番目 / 286 期分
設備投資 Investment in plant and equipment	8.1	▲ 0.2	6.4	7.6	2.9	13 兆 8,063 億円	過去 18 番目 / 97 期分
製造業 Manufacturing	9.2	0.8	4.2	16.4	1.4	4 兆 9,554 億円	過去 13 番目 / 97 期分
非製造業 Non-manufacturing	7.4	▲ 0.8	7.6	3.0	3.9	8 兆 8,509 億円	過去 19 番目 / 97 期分

(注) 1. 設備投資はソフトウェアを含む。

Investment in plant and equipment includes investment in software.

2. 売上高、経常利益については、昭和29年4~6月期以降、設備投資（ソフトウェア投資額を含む）については、平成13年7~9月期以降の順位である。

The rankings for sales and ordinary profits are based on data from the April-June quarter of 1954. The rankings for investment in plant and equipment (including software investment) are based on data from the July-September quarter of 2001.

(出所) 法人企業統計調査

# 為替相場①

(参考)

## 2025~2027 年度の政策委員の大勢見通し

——対前年度比、%。なお、< >内は政策委員見通しの中央値。

	実質GDP	消費者物価指数 (除く生鮮食品)	(参考) 消費者物価指数 (除く生鮮食品・エネルギー)
2025 年度	+0.6 ~ +0.8 <+0.7>	+2.7 ~ +2.9 <+2.7>	+2.8 ~ +3.0 <+2.8>
7月時点の見通し	+0.5 ~ +0.7 <+0.6>	+2.7 ~ +2.8 <+2.7>	+2.8 ~ +3.0 <+2.8>
2026 年度	+0.6 ~ +0.8 <+0.7>	+1.6 ~ +2.0 <+1.8>	+1.8 ~ +2.2 <+2.0>
7月時点の見通し	+0.7 ~ +0.9 <+0.7>	+1.6 ~ +2.0 <+1.8>	+1.7 ~ +2.1 <+1.9>
2027 年度	+0.7 ~ +1.1 <+1.0>	+1.8 ~ +2.0 <+2.0>	+2.0 ~ +2.2 <+2.0>
7月時点の見通し	+0.9 ~ +1.0 <+1.0>	+1.8 ~ +2.0 <+2.0>	+2.0 ~ +2.1 <+2.0>

(出所) 10月展望レポート

## 為替相場②

日本の30年債利回り



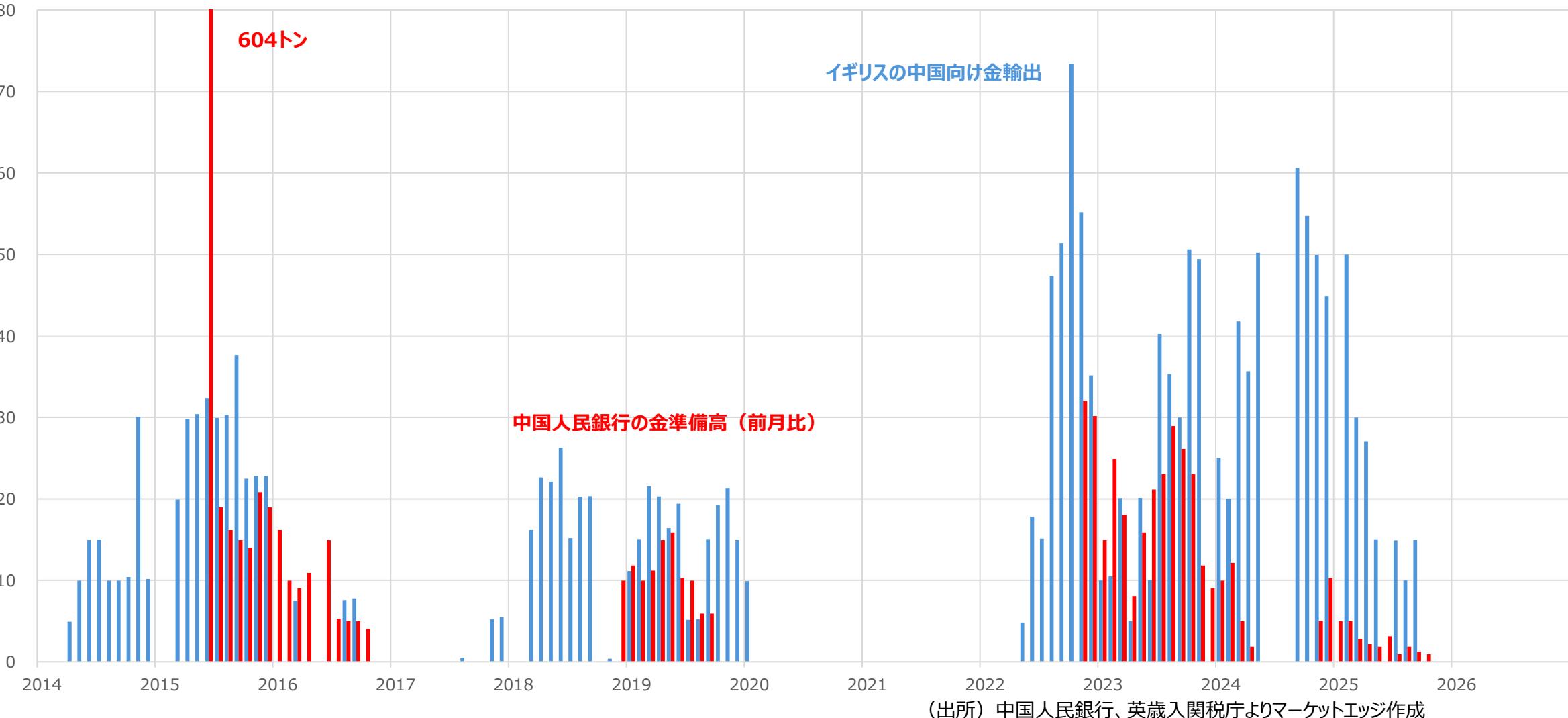
## 為替相場③

	CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES									
MEETING DATE	175-200	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425
2025/12/10				0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.0%	13.0%	0.0%
2026/01/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.0%	64.1%	9.0%	0.0%
2026/03/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.2%	39.6%	45.2%	5.9%	0.0%
2026/04/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	16.8%	41.0%	35.5%	4.4%	0.0%
2026/06/17	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	10.0%	29.6%	38.1%	19.0%	2.1%	0.0%
2026/07/29	0.0%	0.0%	0.4%	3.9%	16.1%	32.3%	32.2%	13.8%	1.4%	0.0%
2026/09/16	0.0%	0.1%	1.7%	8.5%	22.1%	32.2%	25.3%	9.2%	0.9%	0.0%
2026/10/28	0.0%	0.4%	2.8%	10.7%	23.8%	31.1%	22.6%	7.8%	0.8%	0.0%
2026/12/09	0.1%	0.9%	4.6%	13.7%	25.4%	29.2%	19.3%	6.2%	0.6%	0.0%
2027/01/27	0.1%	1.1%	4.9%	14.1%	25.6%	28.8%	18.8%	6.0%	0.6%	0.0%
2027/03/17	0.3%	1.6%	6.2%	15.6%	26.0%	27.5%	17.1%	5.3%	0.5%	0.0%
2027/04/28	0.2%	1.5%	5.8%	14.9%	25.2%	27.4%	17.9%	6.2%	0.8%	0.0%
2027/06/09	0.3%	1.7%	6.2%	15.4%	25.3%	26.9%	17.4%	5.9%	0.8%	0.0%
2027/07/28	0.3%	1.6%	6.0%	15.0%	24.9%	26.9%	17.8%	6.4%	1.0%	0.1%
2027/09/15	0.3%	1.6%	6.0%	14.9%	24.8%	26.9%	17.8%	6.5%	1.1%	0.1%
2027/10/27	0.3%	1.5%	5.6%	14.1%	23.9%	26.7%	18.7%	7.6%	1.6%	0.2%

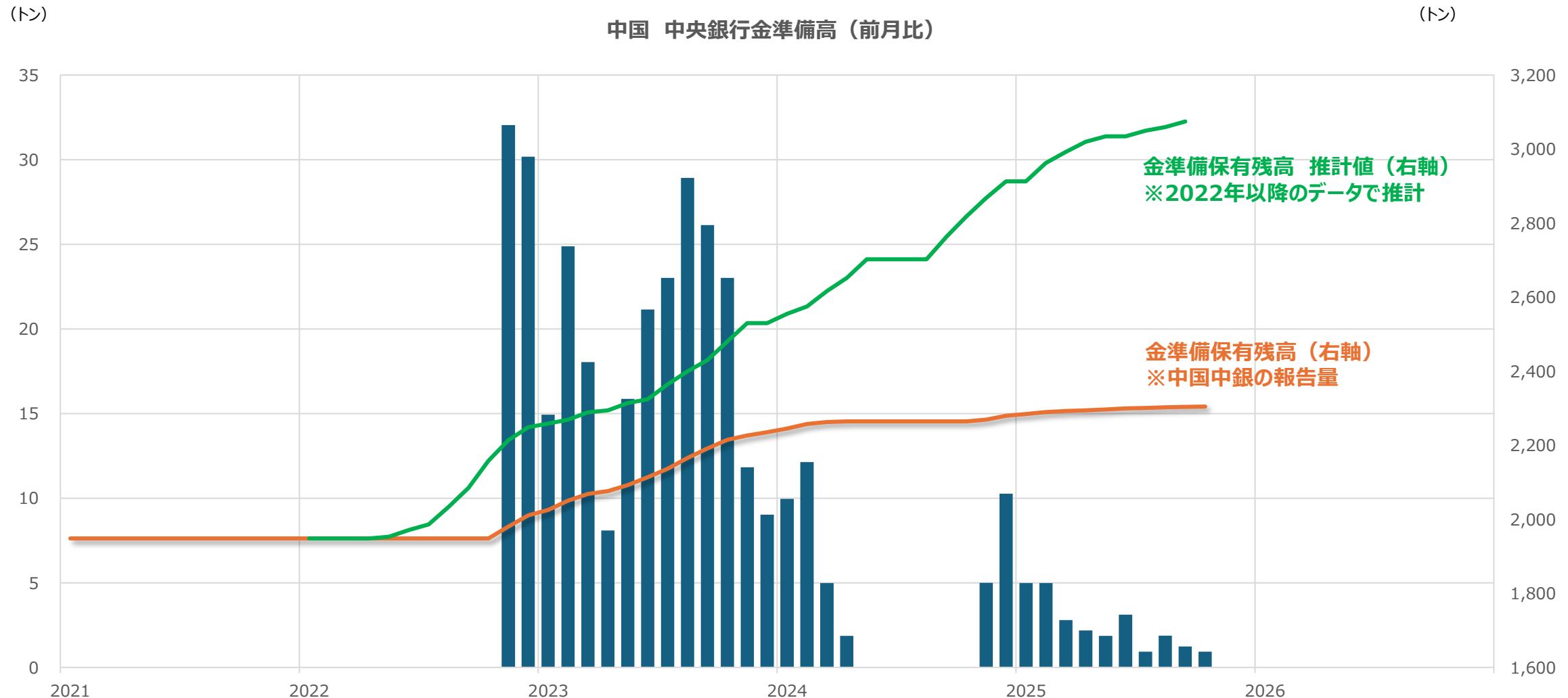
## 金相場①

(トン)

「中国人民銀行が報告した金準備高」と「イギリスが報告した中国向け金輸出量」

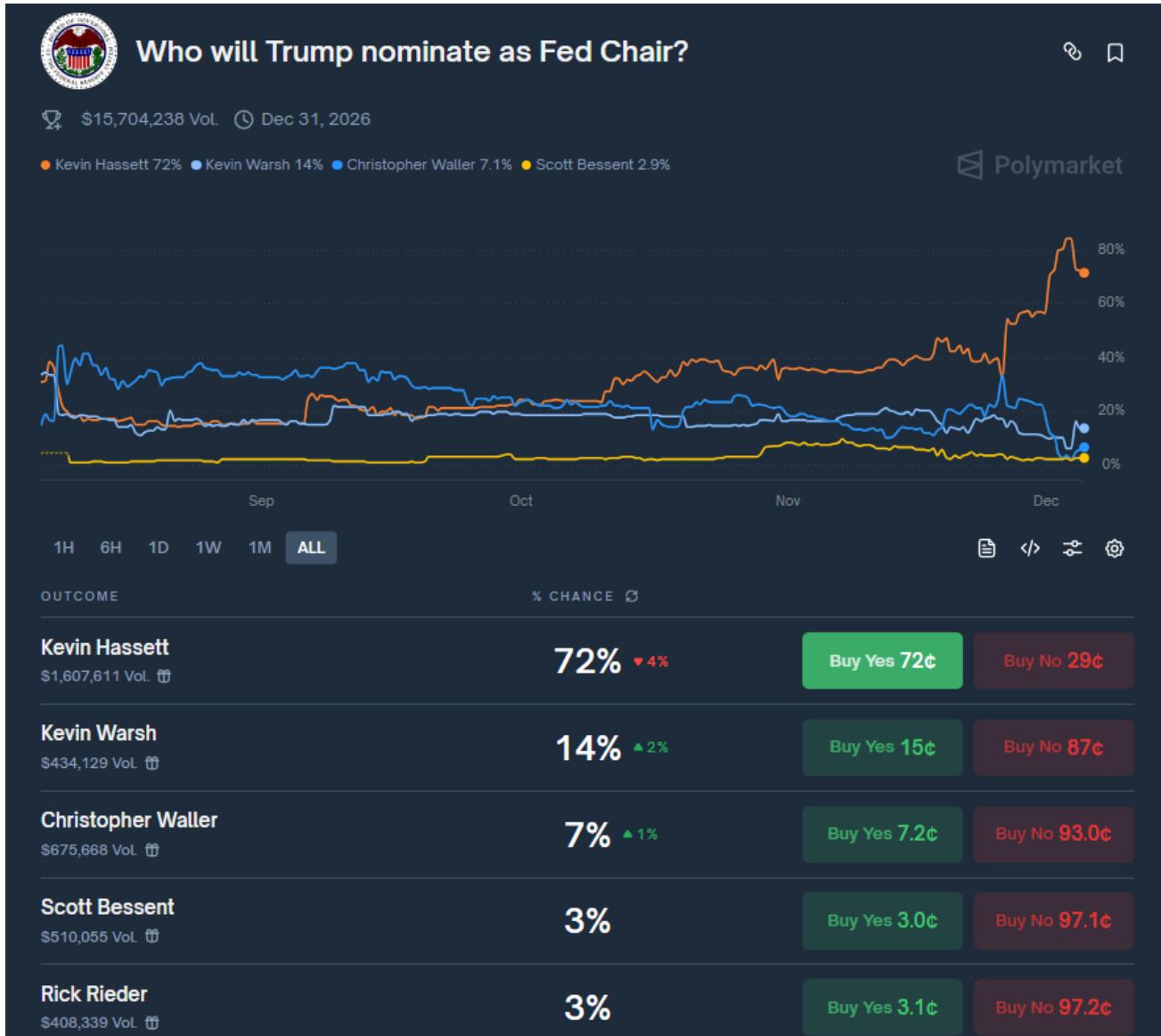


## 金相場②



（出所）中国人民銀行、World Gold Council、英歳入関税庁よりマーケットエッジ作成

## 金相場③

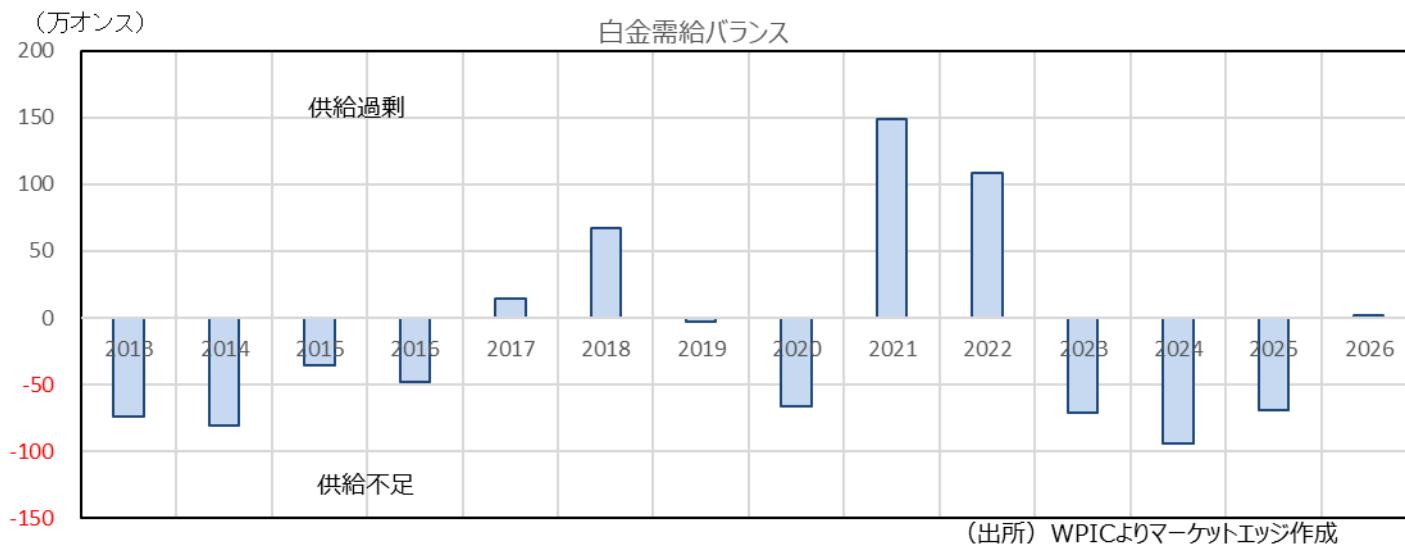
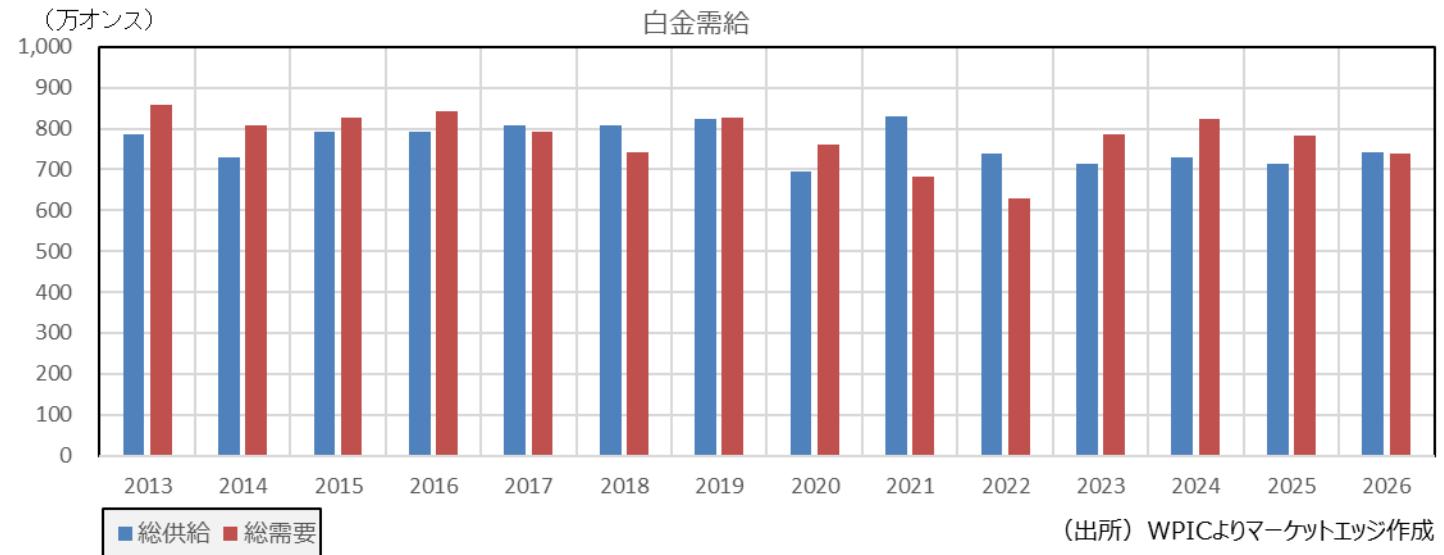


# プラチナ相場①

## プラチナ需給（年次）

(万オンス)		2022	2023	2024	2025	2026
<b>供給</b>		<b>737.8</b>	<b>713.5</b>	<b>730.3</b>	<b>712.9</b>	<b>740.4</b>
鉱山供給	鉱山供給	556.8	562.0	578.7	551.0	562.2
	鉱山生産	552.3	560.6	577.7	551.0	562.2
	南アフリカ	391.5	395.7	413.3	394.5	405.5
	ジンバブエ	48.0	50.7	51.2	49.3	51.8
	北米	26.5	27.8	26.5	20.3	18.6
	ロシア	66.3	67.4	67.7	67.2	66.6
	その他	20.0	19.0	19.1	19.8	19.5
リサイクル	生産者在庫	4.5	1.4	1.0	0.0	0.0
	リサイクル供給	181.1	151.5	151.6	161.9	178.2
	自動車触媒	137.0	111.4	114.3	119.8	132.2
	宝飾	37.2	33.1	29.8	33.9	37.3
	工業	6.9	7.1	7.6	8.1	8.7
<b>需要</b>		<b>629.5</b>	<b>784.4</b>	<b>824.3</b>	<b>782.1</b>	<b>738.5</b>
自動車触媒	自動車触媒	276.6	320.8	310.9	302.0	291.5
	乗用車	276.6	320.8	310.9	302.0	291.5
	非乗用車	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	宝飾	188.0	185.0	200.8	215.7	203.6
工業	工業	216.6	238.9	242.3	190.2	207.6
	化学	67.2	83.9	62.5	57.5	63.3
	石油	19.3	15.9	15.8	18.1	15.4
	エレクトロニクス	10.6	8.9	9.3	9.5	9.5
	ガラス	43.6	49.1	69.2	17.7	29.5
	医療	27.8	29.2	30.8	32.0	33.2
	水素ステーションなど	1.3	2.2	4.1	5.0	6.8
	その他	46.9	49.7	50.5	50.3	49.9
	投資	-51.8	39.7	70.2	74.2	35.8
	バー、コイン	25.9	32.2	19.4	33.6	46.2
バランス	中国バー（≥500g）	9.0	13.4	16.2	18.6	21.6
	ETF	-55.9	-7.4	29.6	7.0	-17.0
	取引所認証在庫	-30.7	1.4	5.0	15.0	-15.0
		108.3	-71.0	-93.9	-69.2	2.0
地上在庫		552.8	481.9	387.9	318.7	320.7

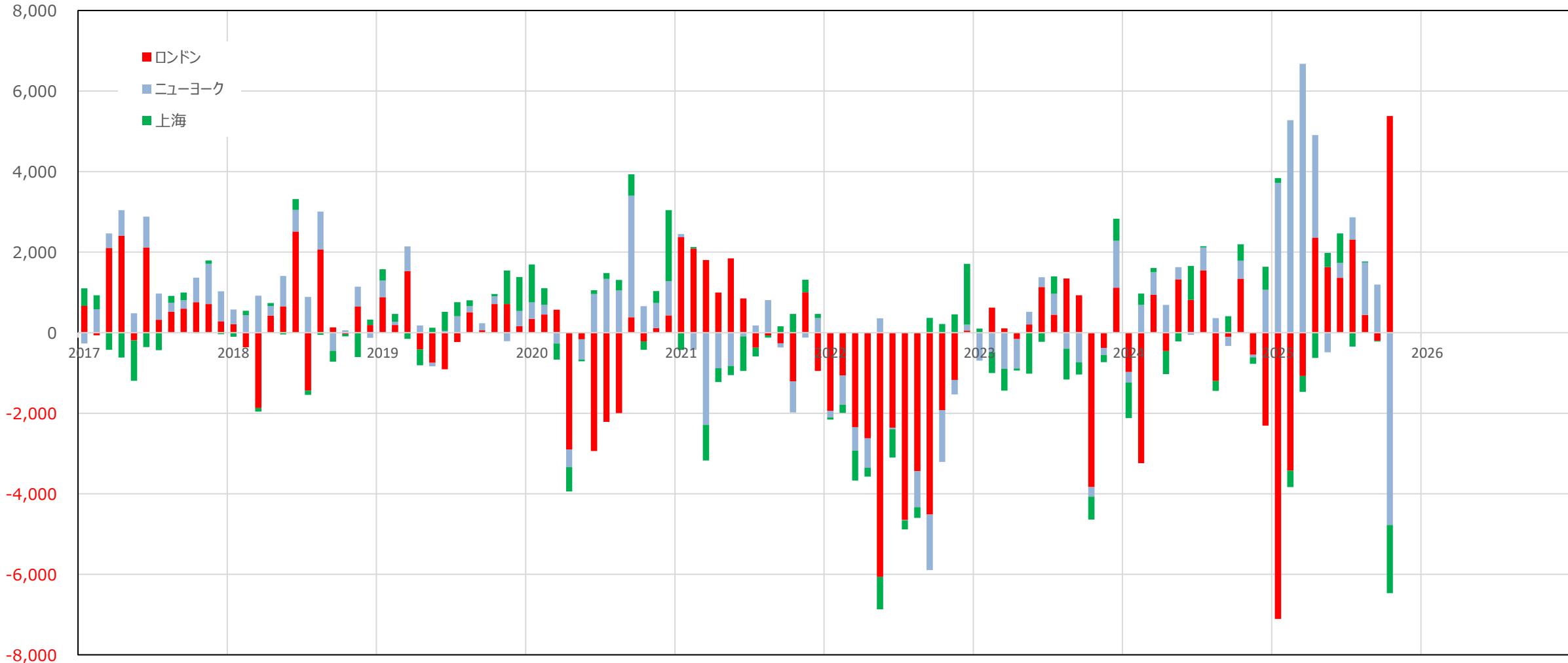
## プラチナ相場②



# 銀相場①

(万オンス)

銀取引所在庫（ロンドン、NY、上海）



(出所) LBMA、CME、上海期貨交易所よりマーケットエッジ作成

## 銀相場②

(kg)

上海期貨交易所 銀認証在庫 (On Warrant)

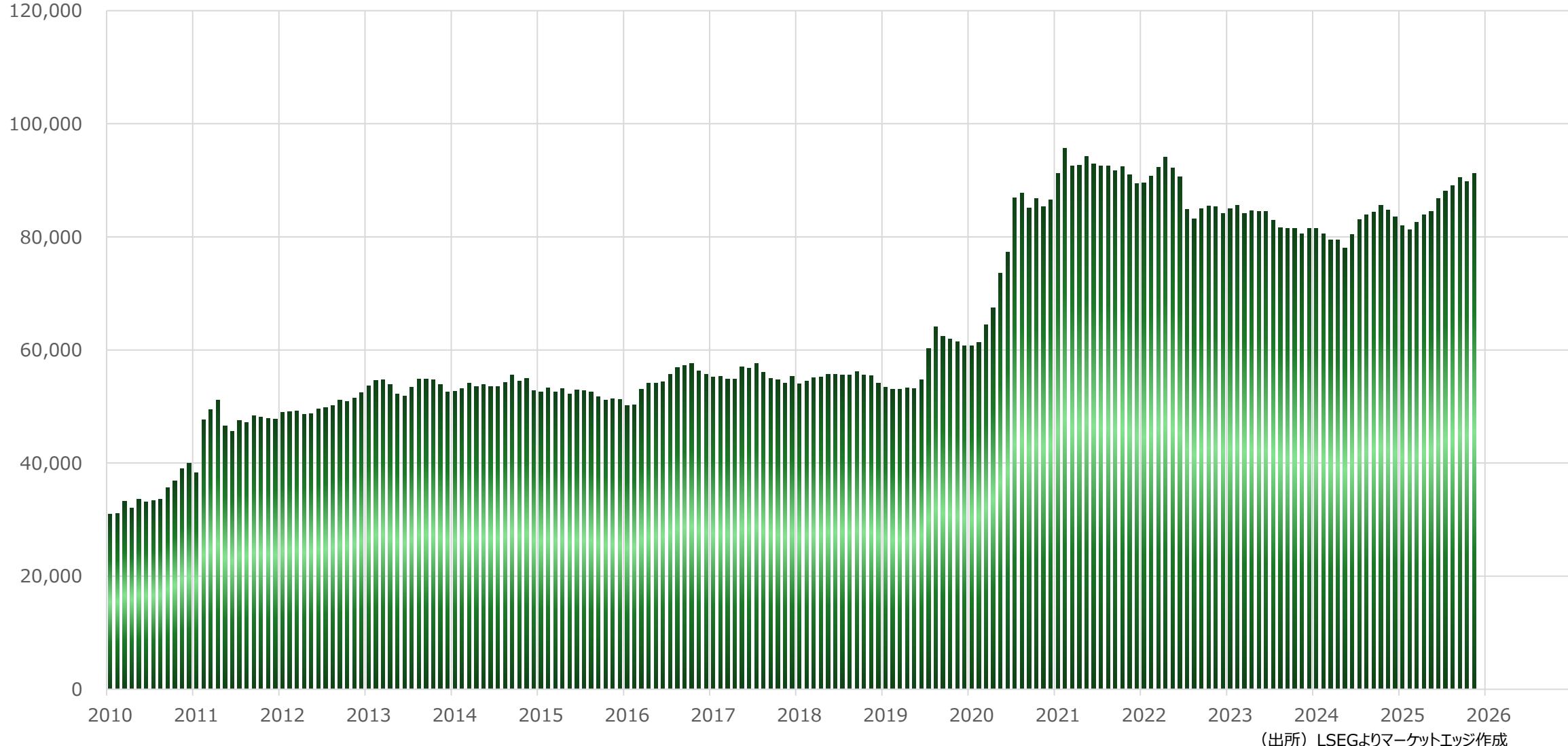


(出所) 上海期貨交易所よりマーケットエッジ作成

## 銀相場③

(万オンス)

銀ETF投資残高

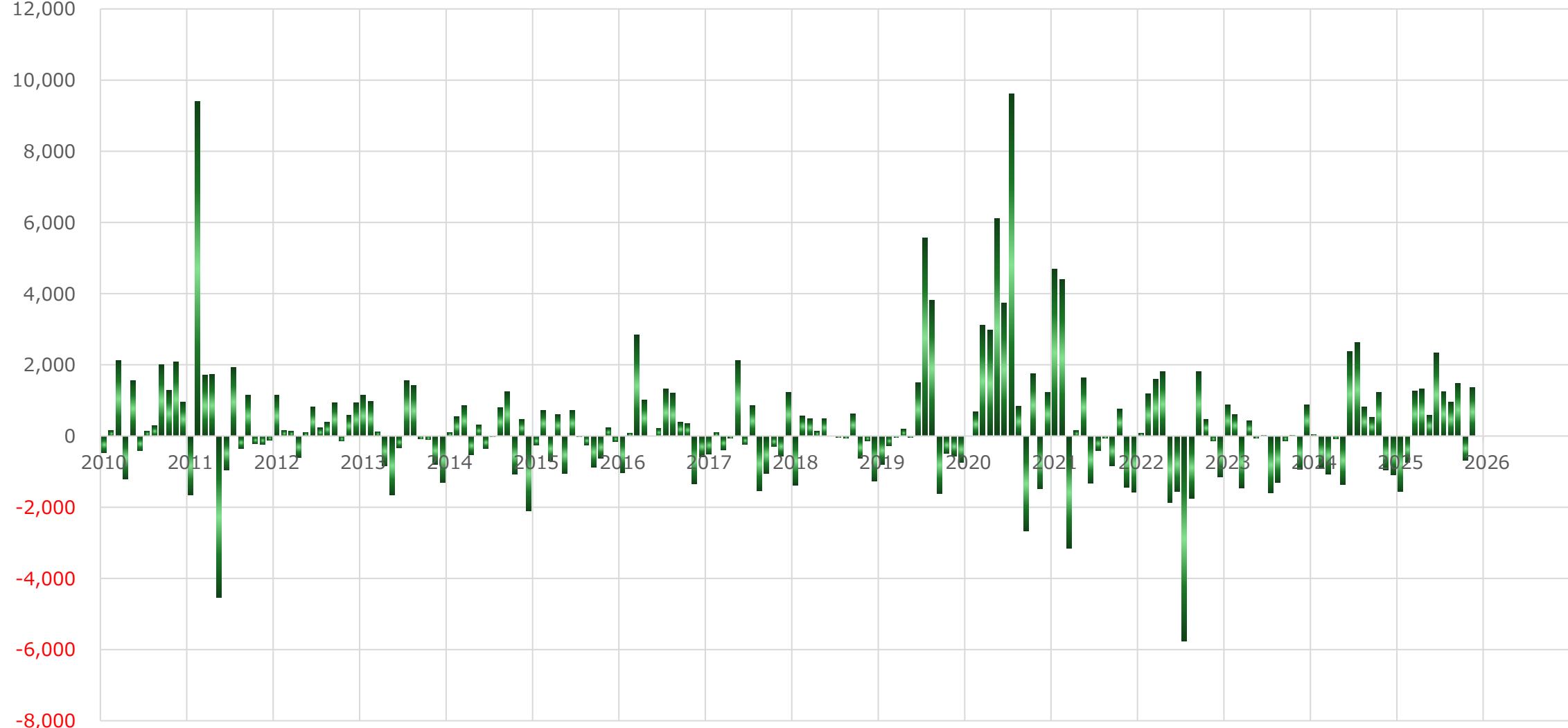


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

## 銀相場④

(万オンス)

銀ETF投資残高（前月比）

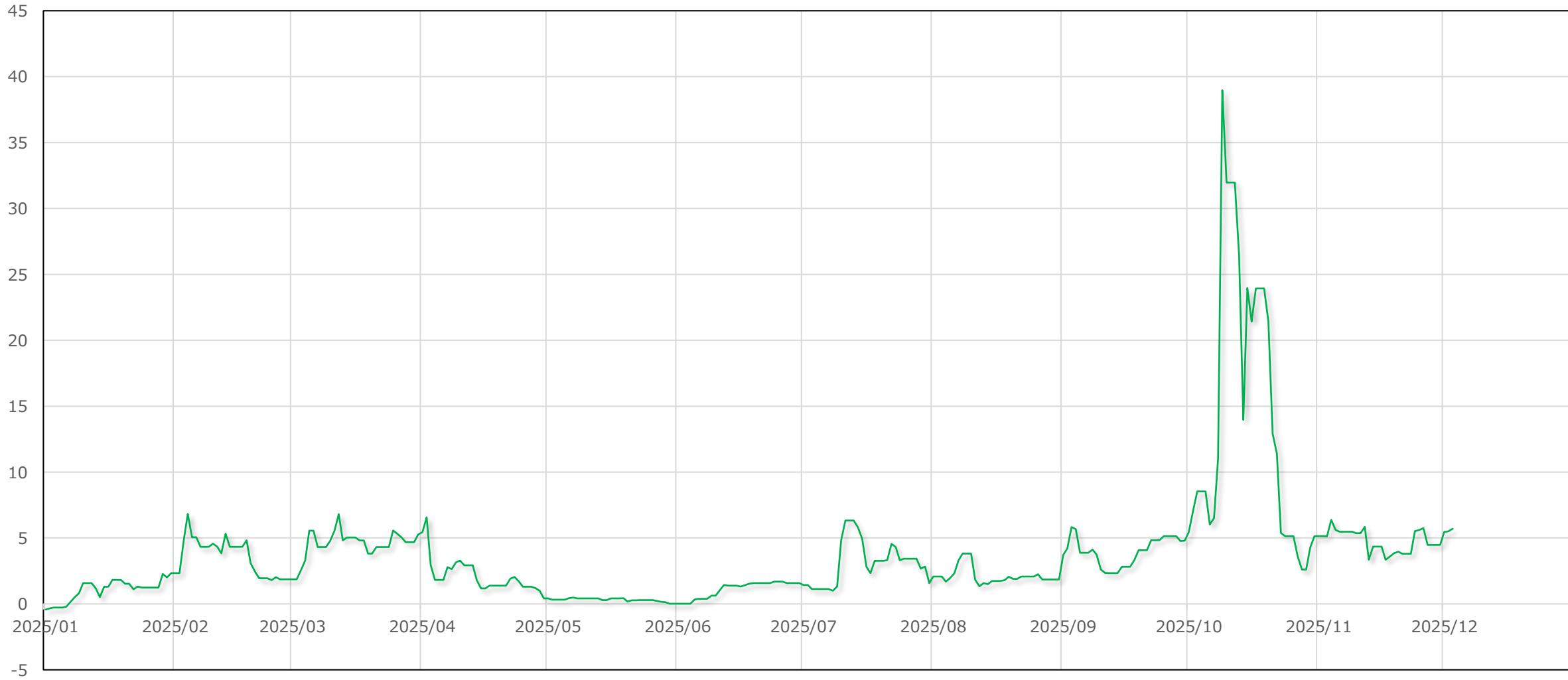


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

## 銀相場⑤

(%)

銀リースレート（1ヶ月物）



(注) マーケットエッジ計算の理論値 (出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

# 銀相場⑥

## 世界銀需給

(100万オンス)	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
鉱山生産	900.1	863.9	850.8	837.4	783.8	830.8	839.4	812.7	819.5	835.0
リサイクル	156.3	160.2	162.3	163.8	180.5	190.7	193.5	183.5	193.9	193.2
ヘッジ	0.0	0.0	0.0	13.9	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
公的部門売却	1.1	1.0	1.2	1.0	1.2	1.5	1.7	1.6	1.5	1.5
<b>総供給</b>	<b>1,057.4</b>	<b>1,025.1</b>	<b>1,014.3</b>	<b>1,016.2</b>	<b>974.0</b>	<b>1,023.1</b>	<b>1,034.6</b>	<b>997.8</b>	<b>1,015.1</b>	<b>1,030.6</b>
工業	491.0	528.0	525.8	525.4	511.9	564.1	592.3	657.1	680.5	677.4
電子機器/電気機器	309.0	339.1	330.4	326.6	321.4	350.7	370.7	444.4	460.5	465.6
(内、太陽光発電)	81.6	99.3	87.0	74.9	82.8	88.9	118.1	192.7	197.6	195.7
銀ろう/はんだ	49.1	50.9	52.0	52.4	47.5	50.5	49.2	50.2	51.6	52.9
その他工業	132.9	138.0	143.5	146.4	142.9	162.9	172.4	162.6	168.4	158.9
写真	34.7	32.4	31.4	30.7	26.9	27.7	27.7	27.3	25.5	24.2
宝飾	189.1	196.2	203.2	201.6	150.9	182.0	234.5	203.1	208.7	196.2
食器	53.5	59.4	67.1	61.3	31.2	40.7	73.5	55.1	54.2	46.0
投資	212.9	155.8	165.9	187.4	208.1	284.3	338.3	244.3	190.9	204.4
ヘッジ	12.0	1.1	7.4	0.0	0.0	3.5	17.9	11.5	4.3	0.0
<b>総需要</b>	<b>993.3</b>	<b>972.9</b>	<b>1,000.8</b>	<b>1,006.4</b>	<b>929.0</b>	<b>1,102.4</b>	<b>1,284.2</b>	<b>1,198.5</b>	<b>1,164.1</b>	<b>1,148.3</b>
バランス	64.1	52.2	13.5	9.8	45.1	-79.3	-249.6	-200.6	-148.9	-117.6
ETP関連投資	53.9	7.2	-21.4	83.3	331.1	64.9	-117.4	-37.6	61.6	70.0
<b>バランス(ETP関連除く)</b>	<b>10.2</b>	<b>45.1</b>	<b>34.9</b>	<b>-73.5</b>	<b>-286.1</b>	<b>-144.3</b>	<b>-132.2</b>	<b>-163.0</b>	<b>-210.5</b>	<b>-187.6</b>
価格	17.14	17.05	15.71	16.21	20.55	25.14	21.73	23.35	28.27	--
	<b>2016年</b>	<b>2017年</b>	<b>2018年</b>	<b>2019年</b>	<b>2020年</b>	<b>2021年</b>	<b>2022年</b>	<b>2023年</b>	<b>2024年</b>	<b>2025年</b>

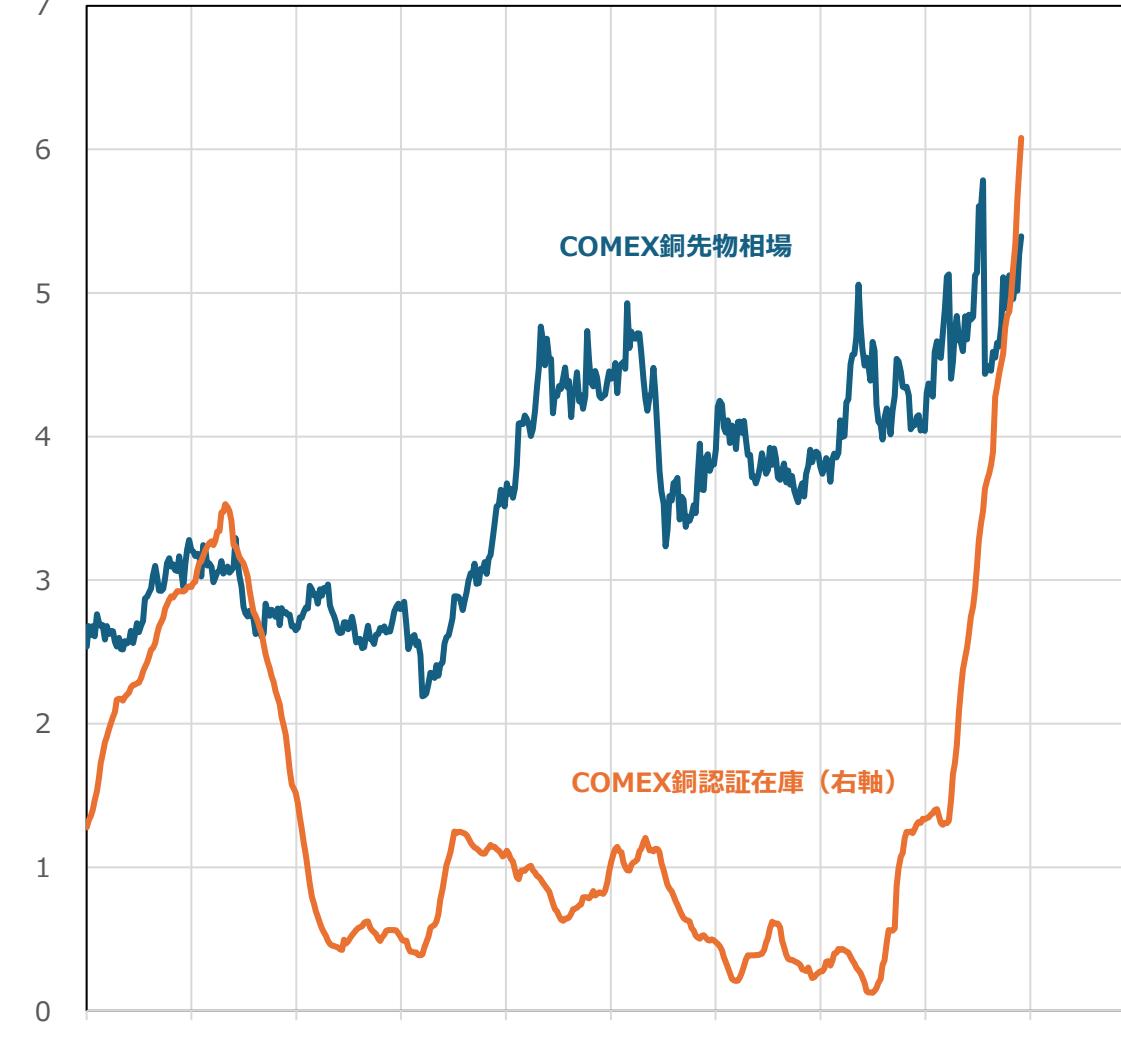
前年比 (%)		
2023年	2024年	2025年
-3.2	0.8	1.9
-5.2	5.7	-0.4
--	--	--
-5.9	-6.3	0.0
-3.6	1.7	1.5
10.9	3.6	-0.5
19.9	3.6	1.1
63.2	2.5	-1.0
2.0	2.8	2.5
-5.7	3.6	-5.6
-1.4	-6.6	-5.1
-13.4	2.8	-6.0
-25.0	-1.6	-15.1
-27.8	-21.9	7.1
-35.8	-62.6	-100.0
-6.7	-2.9	-1.4
-19.6	-25.8	-21.0
-68.0	-263.8	13.6
23.3	29.1	-10.9
7.5	21.1	--
2023年	2024年	2025年

(出所) Metals Focusよりマーケットエッジ作成

# 銀相場⑦

(ドル/ポンド)

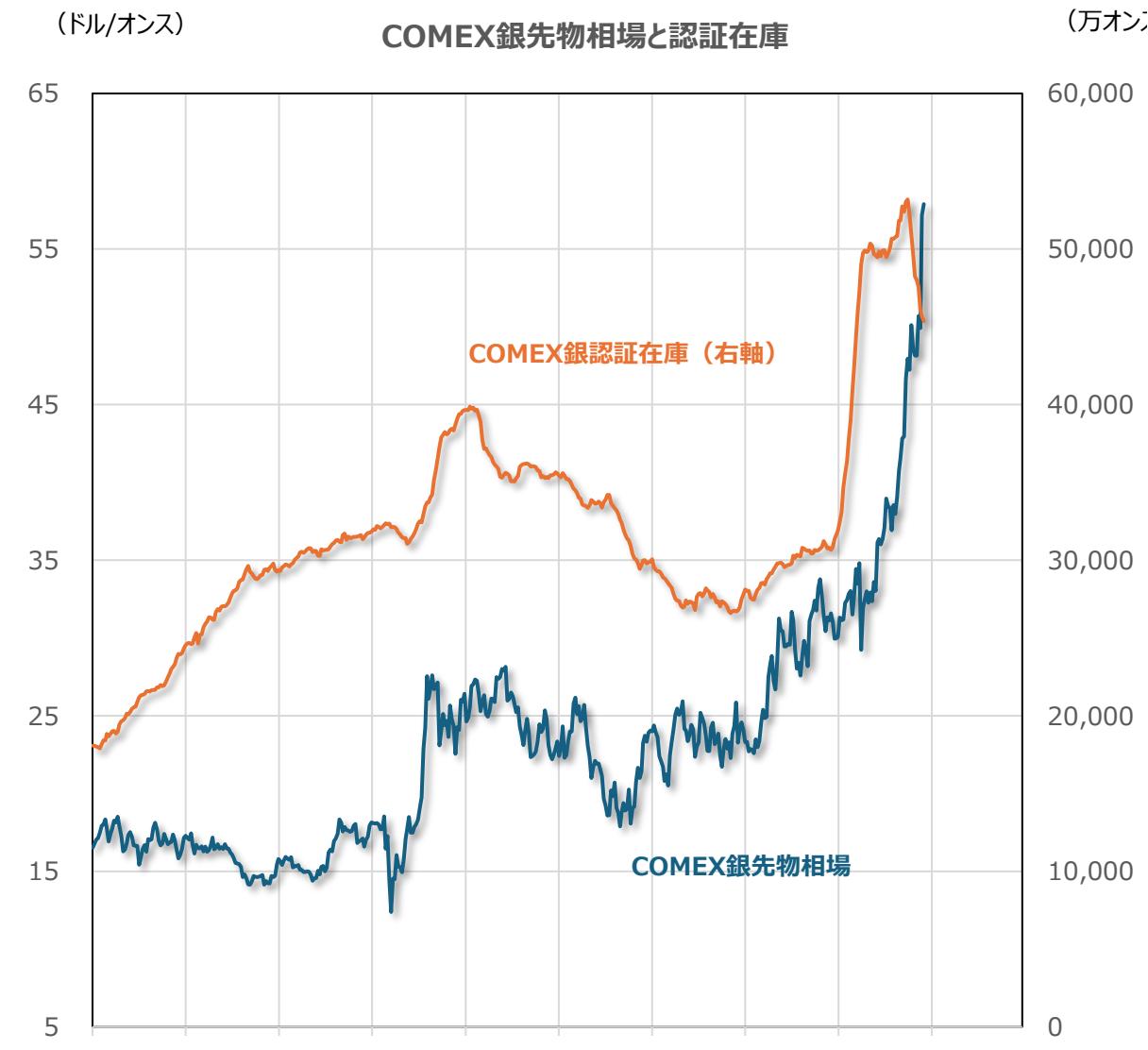
COMEX銅先物相場と認証在庫



(出所) CME、LSEGよりマーケットエッジ作成

(トン)

COMEX銀先物相場と認証在庫



(出所) CME、LSEGよりマーケットエッジ作成

---

# Precious Metals

# COMEX金先物相場（日足）



# COMEX銀先物相場（日足）



# NYMEXプラチナ先物相場（日足）

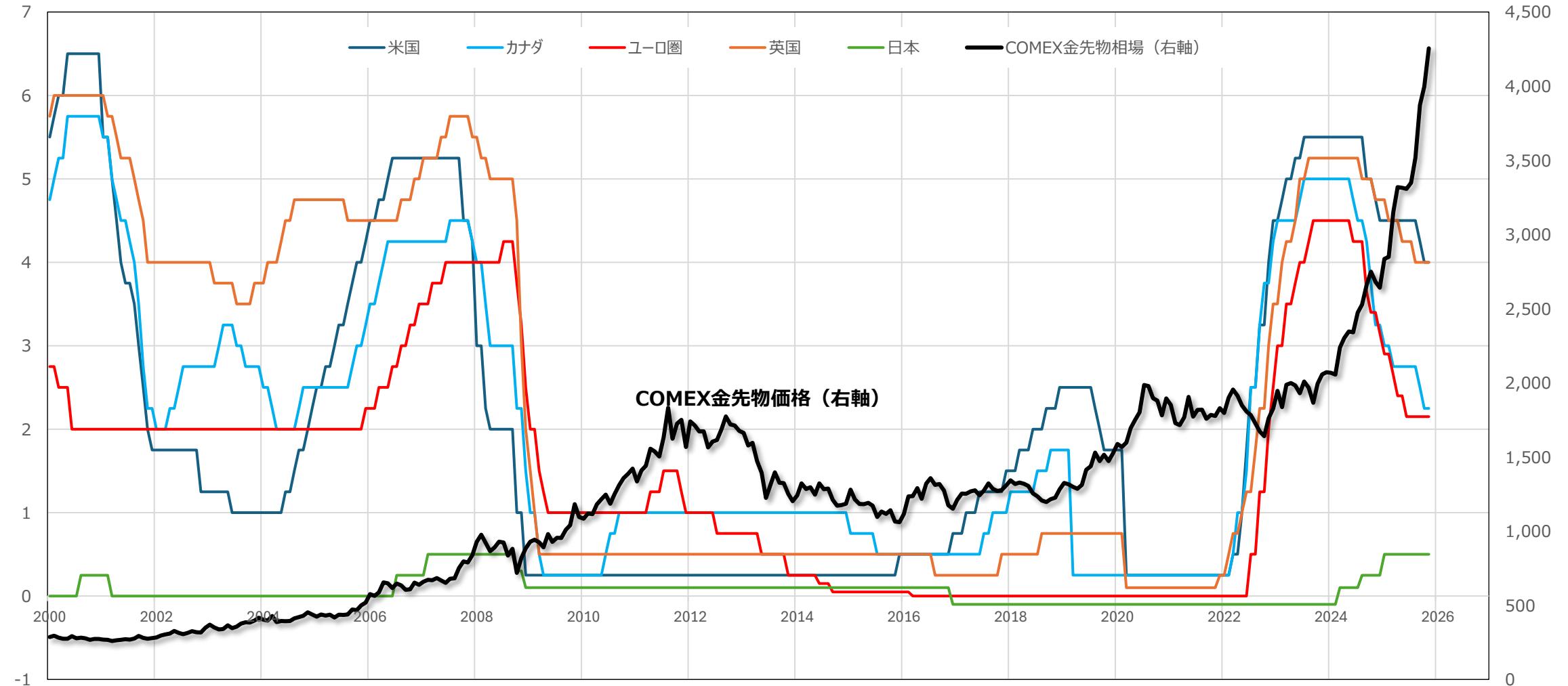


# 金融政策との関係性①

(%)

各国政策金利と金価格

(ドル/オンス)



(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

## 金融政策との関係性②

**Table 1. Economic projections of Federal Reserve Board members and Federal Reserve Bank presidents,  
under their individual assumptions of projected appropriate monetary policy, September 2025**

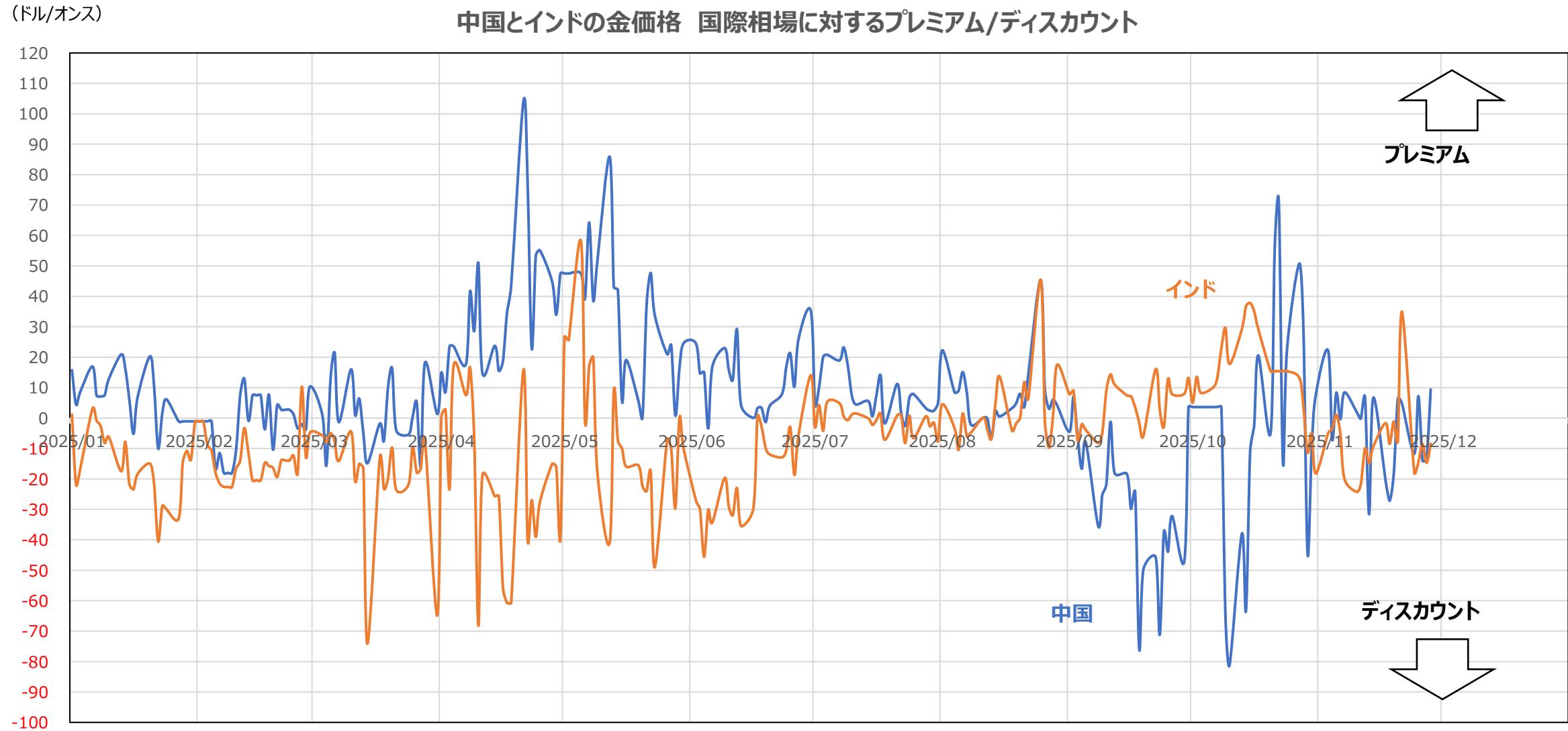
Percent

Variable	Median <sup>1</sup>					Central Tendency <sup>2</sup>					Range <sup>3</sup>				
	2025	2026	2027	2028	Longer run	2025	2026	2027	2028	Longer run	2025	2026	2027	2028	Longer run
Change in real GDP June projection	1.6 1.4	1.8 1.6	1.9 1.8	1.8 1.8	1.8	1.4–1.7 1.2–1.5	1.7–2.1 1.5–1.8	1.8–2.0 1.7–2.0	1.7–2.0 1.7–2.0	1.7–2.0 1.7–2.0	1.3–2.0 1.1–2.1	1.5–2.6 0.6–2.5	1.7–2.7 0.6–2.5	1.6–2.6 1.6–2.6	1.7–2.5 1.5–2.5
Unemployment rate June projection	4.5 4.5	4.4 4.5	4.3 4.4	4.2 4.2	4.2	4.4–4.5 4.4–4.5	4.4–4.5 4.3–4.6	4.2–4.4 4.2–4.6	4.0–4.3 4.0–4.3	4.0–4.3 4.0–4.3	4.2–4.6 4.3–4.6	4.0–4.6 4.3–4.7	4.0–4.5 4.0–4.7	4.0–4.5 4.0–4.7	3.8–4.5 3.5–4.5
PCE inflation June projection	3.0 3.0	2.6 2.4	2.1 2.1	2.0 2.0	2.0	2.9–3.0 2.8–3.2	2.4–2.7 2.3–2.6	2.0–2.2 2.0–2.2	2.0 2.0	2.0 2.0	2.5–3.2 2.5–3.3	2.2–2.8 2.1–3.1	2.0–2.4 2.0–2.8	2.0 2.0	2.0 2.0
Core PCE inflation <sup>4</sup> June projection	3.1 3.1	2.6 2.4	2.1 2.1	2.0 2.0		3.0–3.2 2.9–3.4	2.5–2.7 2.3–2.7	2.0–2.2 2.0–2.2	2.0 2.0		2.7–3.4 2.5–3.5	2.2–2.9 2.1–3.2	2.0–2.4 2.0–2.9	2.0–2.2 2.0–2.9	
Memo: Projected appropriate policy path															
Federal funds rate June projection	3.6 3.9	3.4 3.6	3.1 3.4	3.1 3.0	3.0	3.6–4.1 3.9–4.4	2.9–3.6 3.1–3.9	2.9–3.6 2.9–3.6	2.8–3.6 2.6–3.6	2.8–3.5 2.6–3.6	2.9–4.4 3.6–4.4	2.6–3.9 2.6–4.1	2.4–3.9 2.6–3.9	2.6–3.9 2.6–3.9	2.6–3.9 2.5–3.9

# 米金利/ドルとの関係性



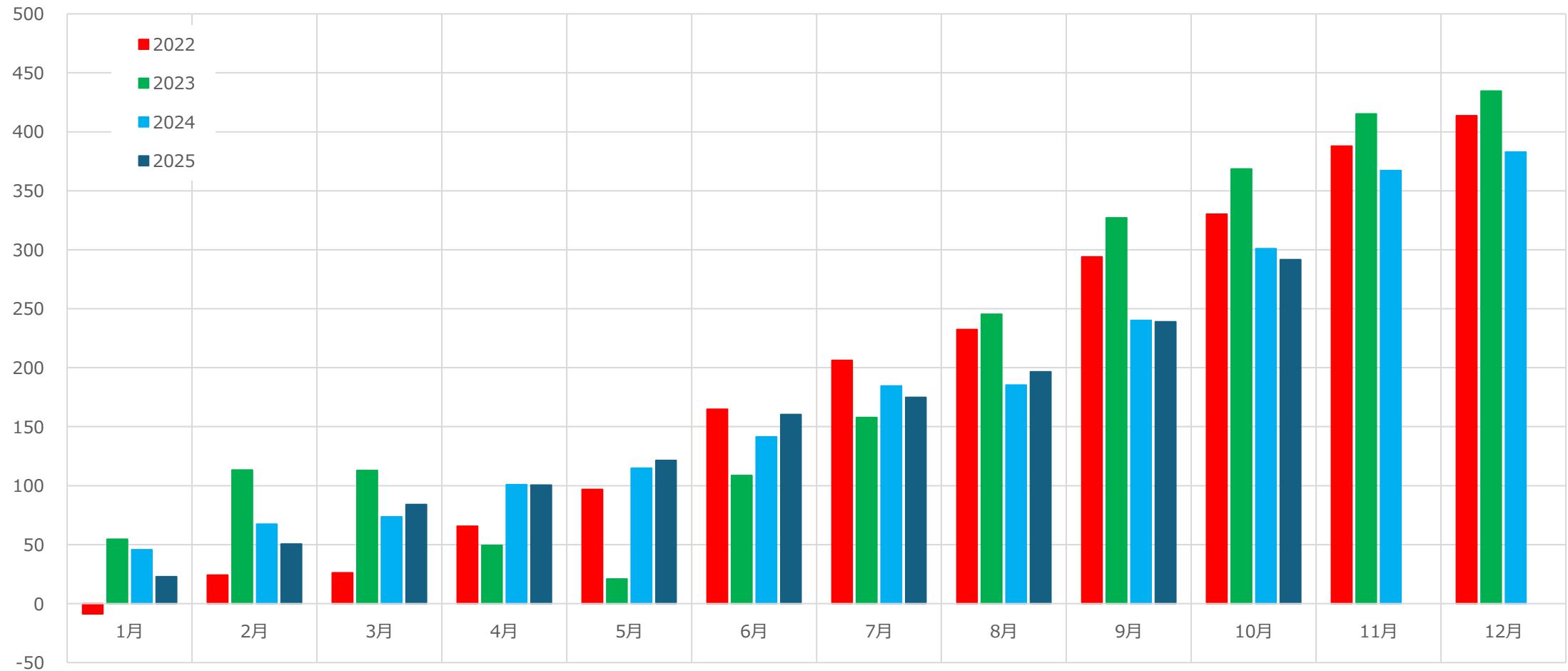
# アジア現物市場の動向



# 中央銀行の動向

(トン)

中央銀行の金準備資産の変動（年初からの累計）



(出所) World Gold Councilよりマーケットエッジ作成

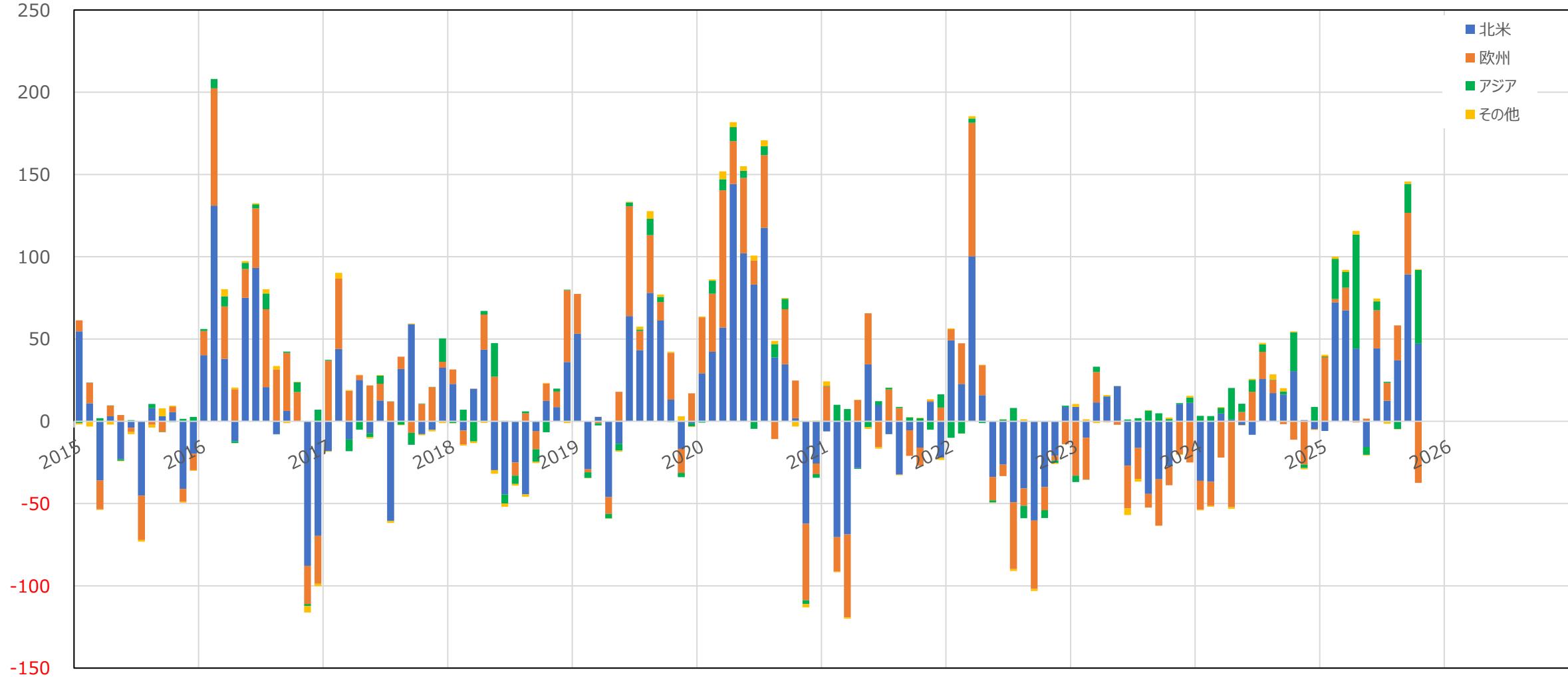
## 貴金属ETF市場の動向①



## 貴金属ETF市場の動向②

(トン)

金ETF投資残高（前月比）

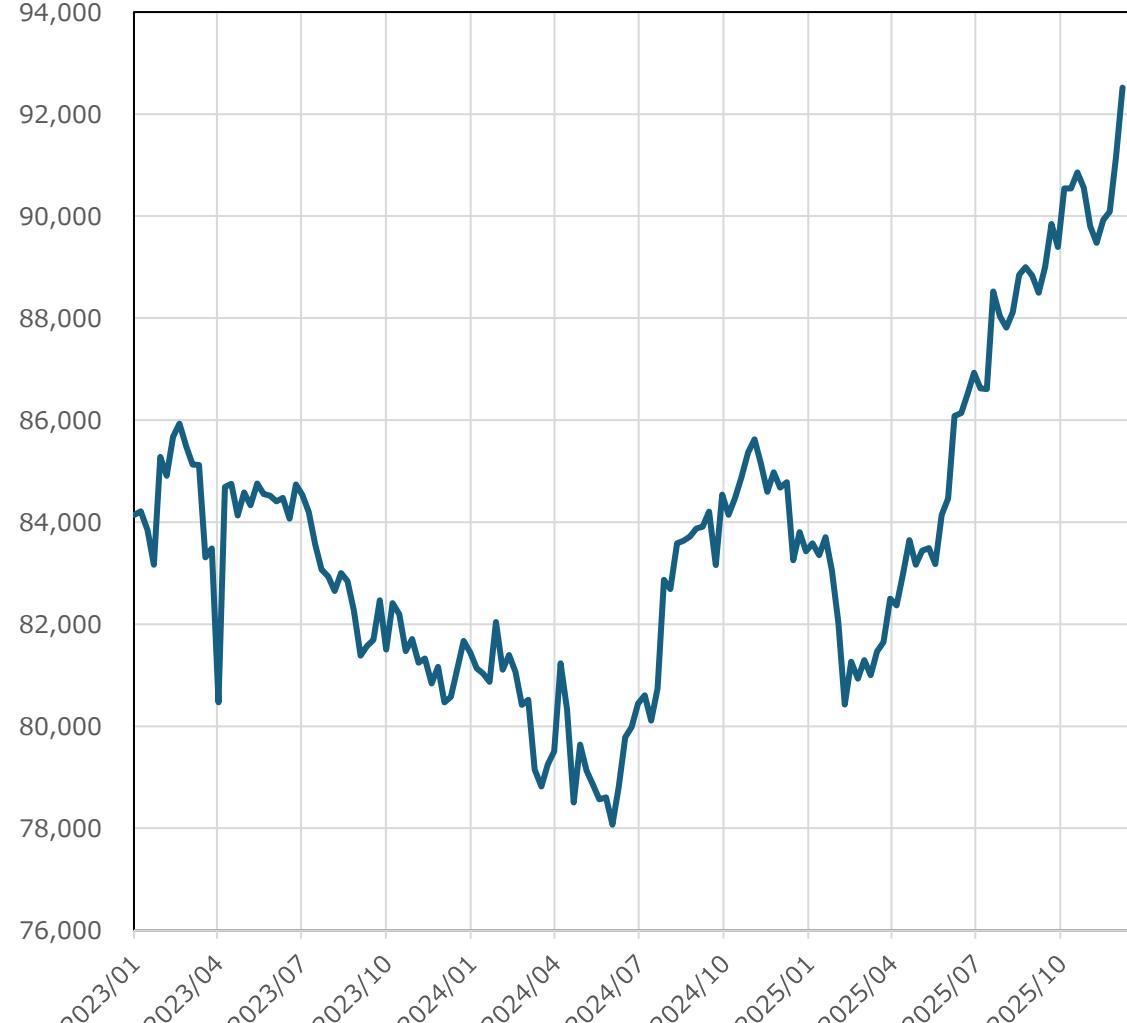


(出所) World Gold Councilよりマーケットエッジ作成

## 貴金属ETF市場の動向③

(万オンス)

### 銀ETF投資残高



(オンス)

### プラチナETF投資残高



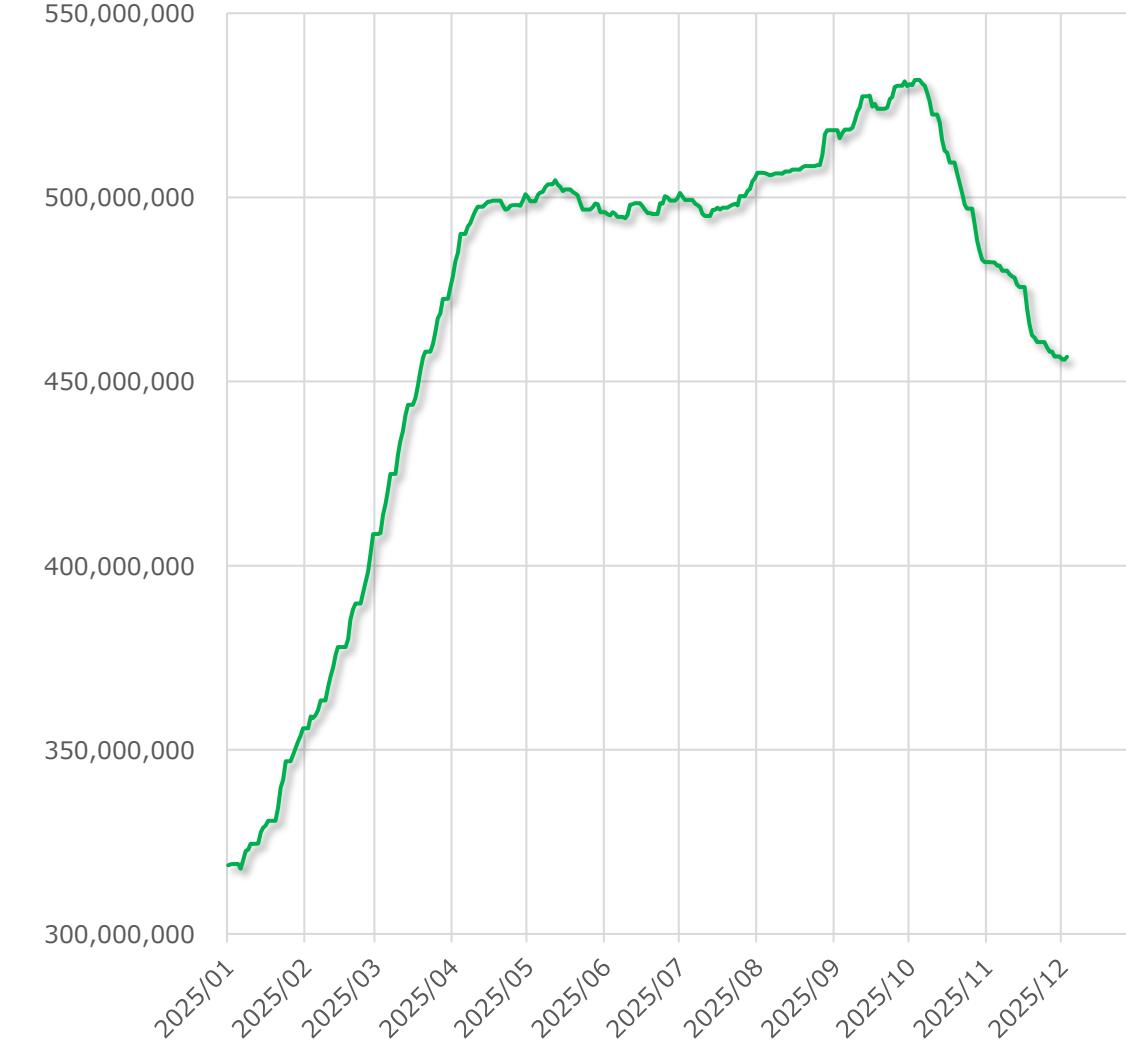
(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

# 貴金属認証在庫の動向

(オンス)

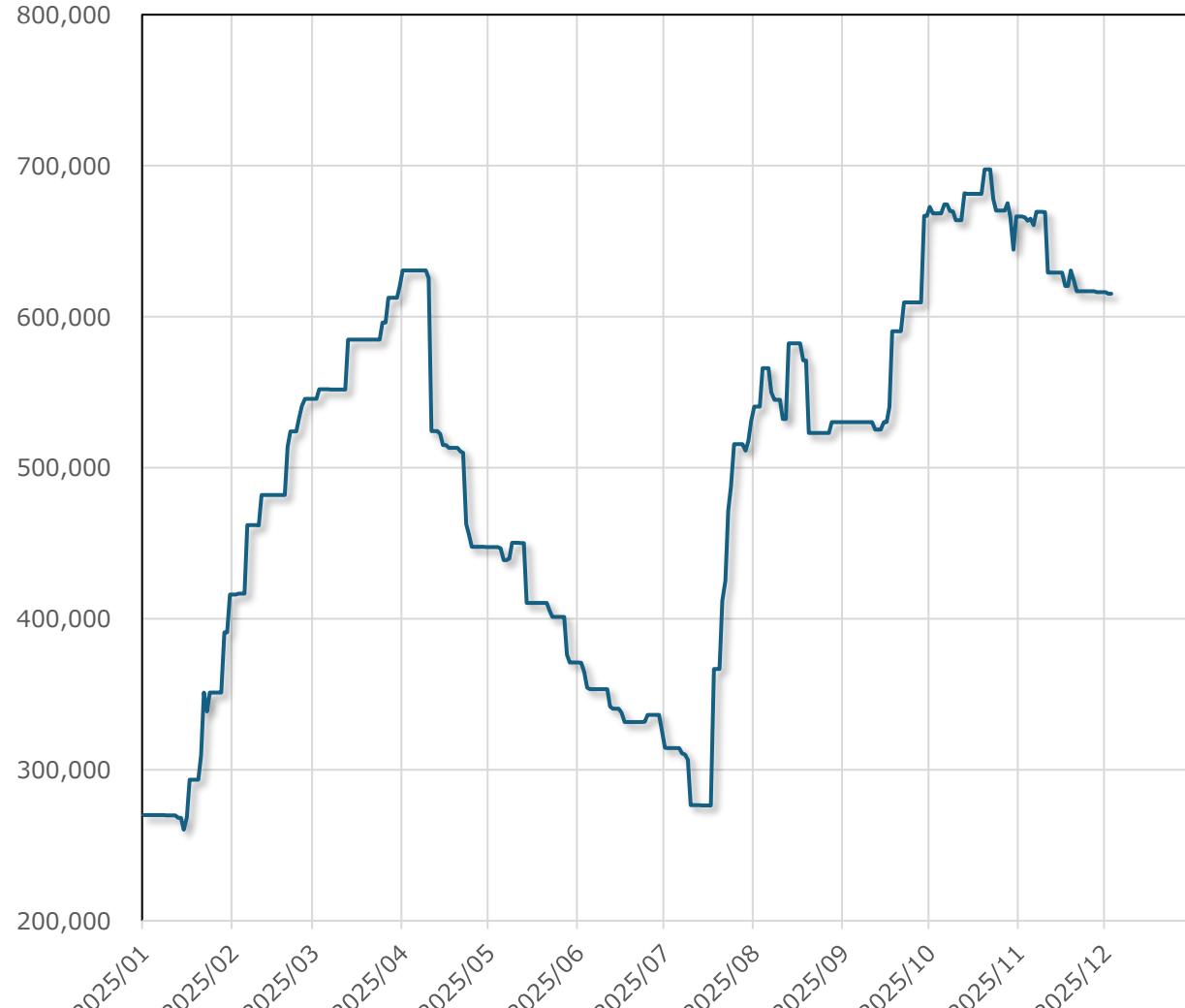
COMEX銀認証在庫



(出所) CME、LSEGよりマーケットエッジ作成

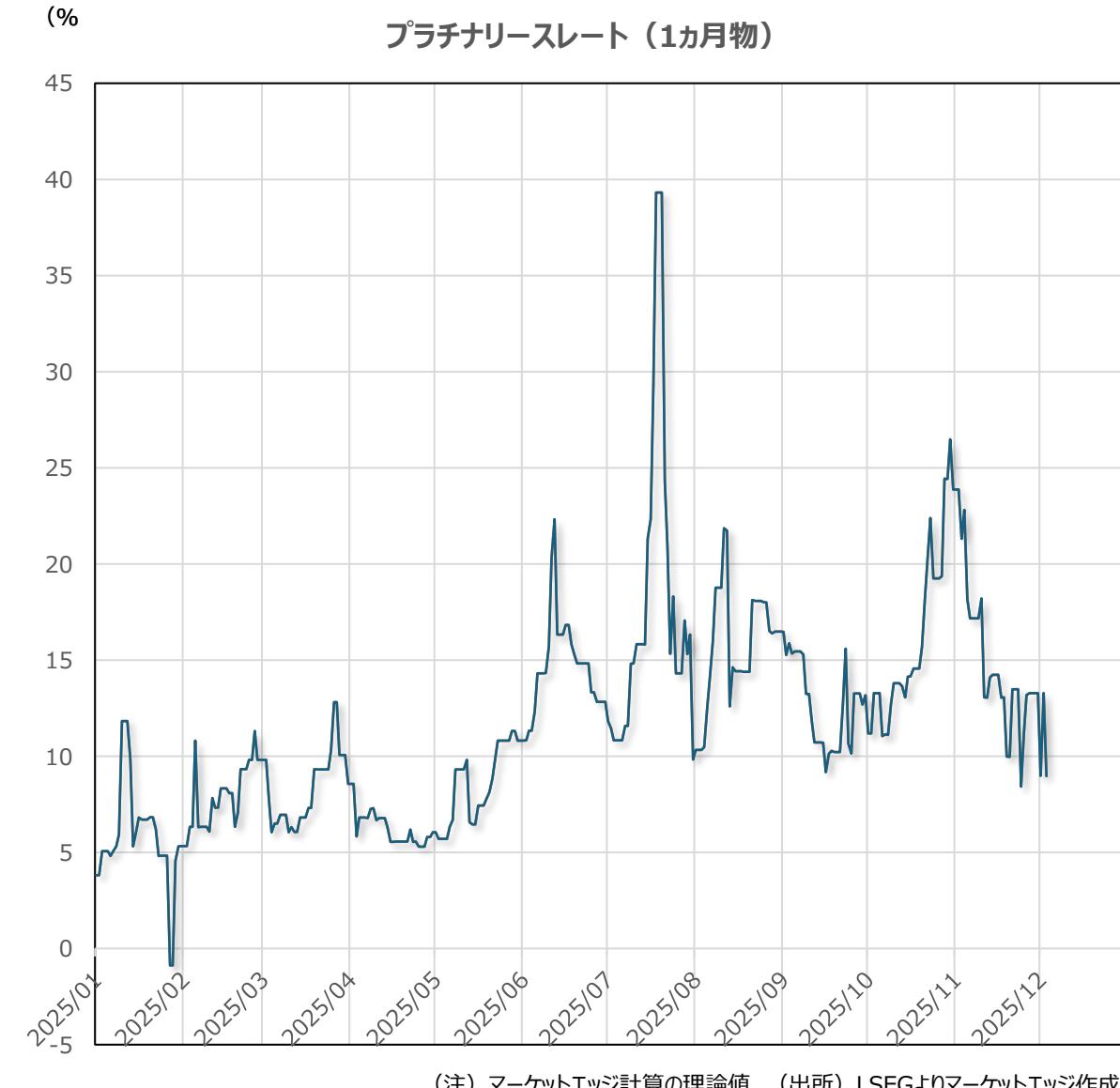
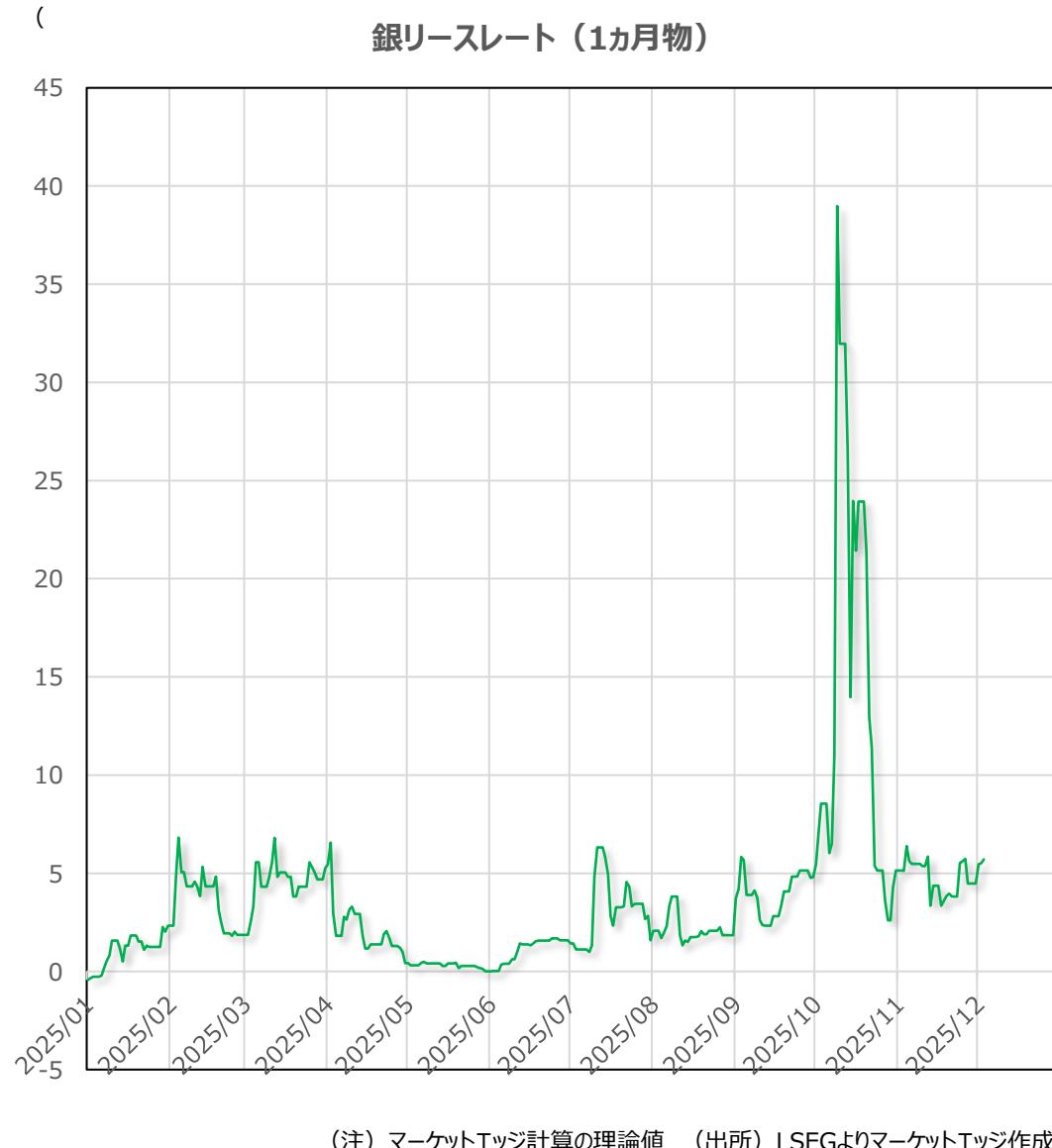
(オンス)

NYMEXプラチナ認証在庫



(出所) CME、LSEGよりマーケットエッジ作成

# リースレートの動向



## 中国取引所在庫の動向

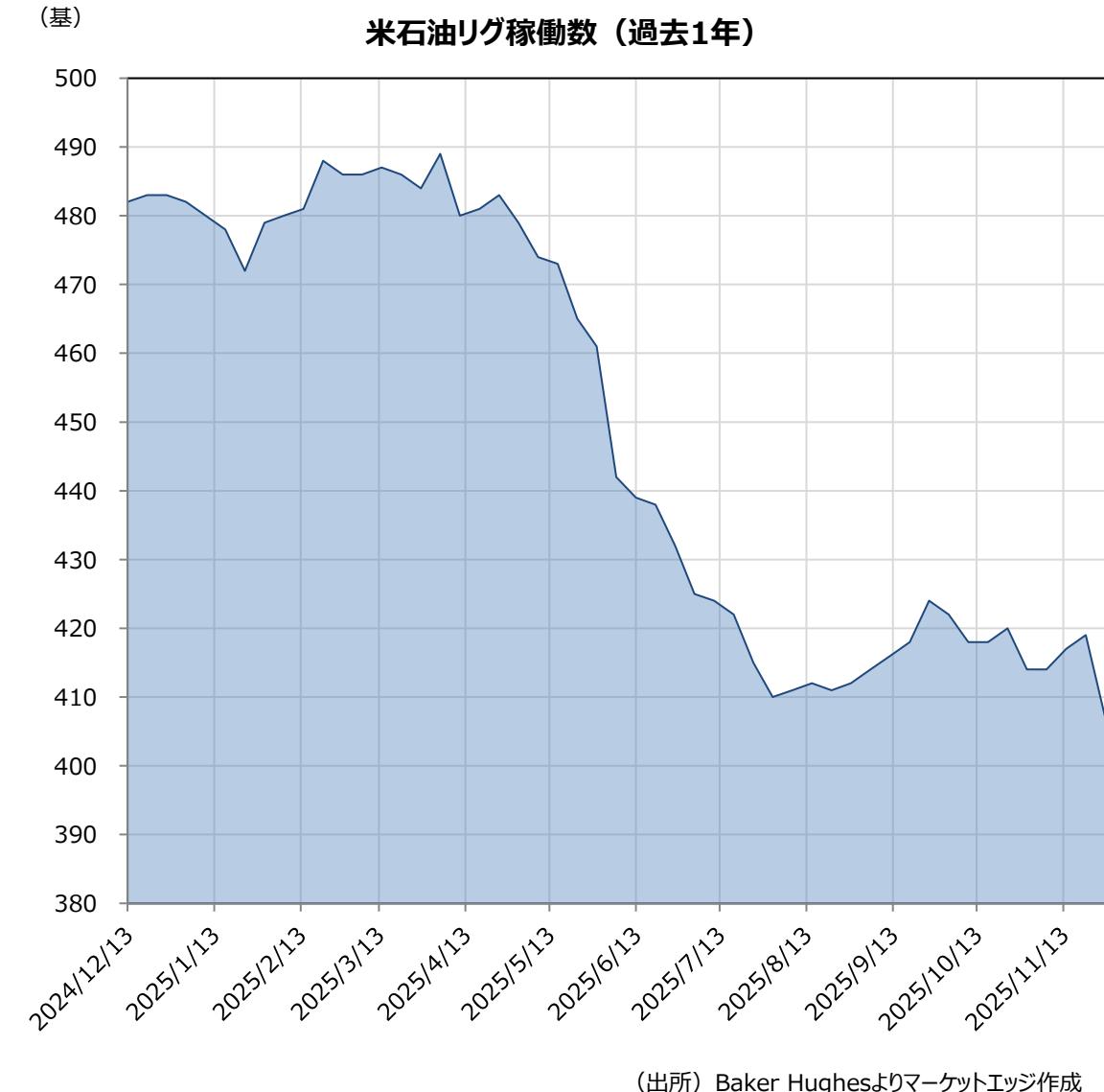
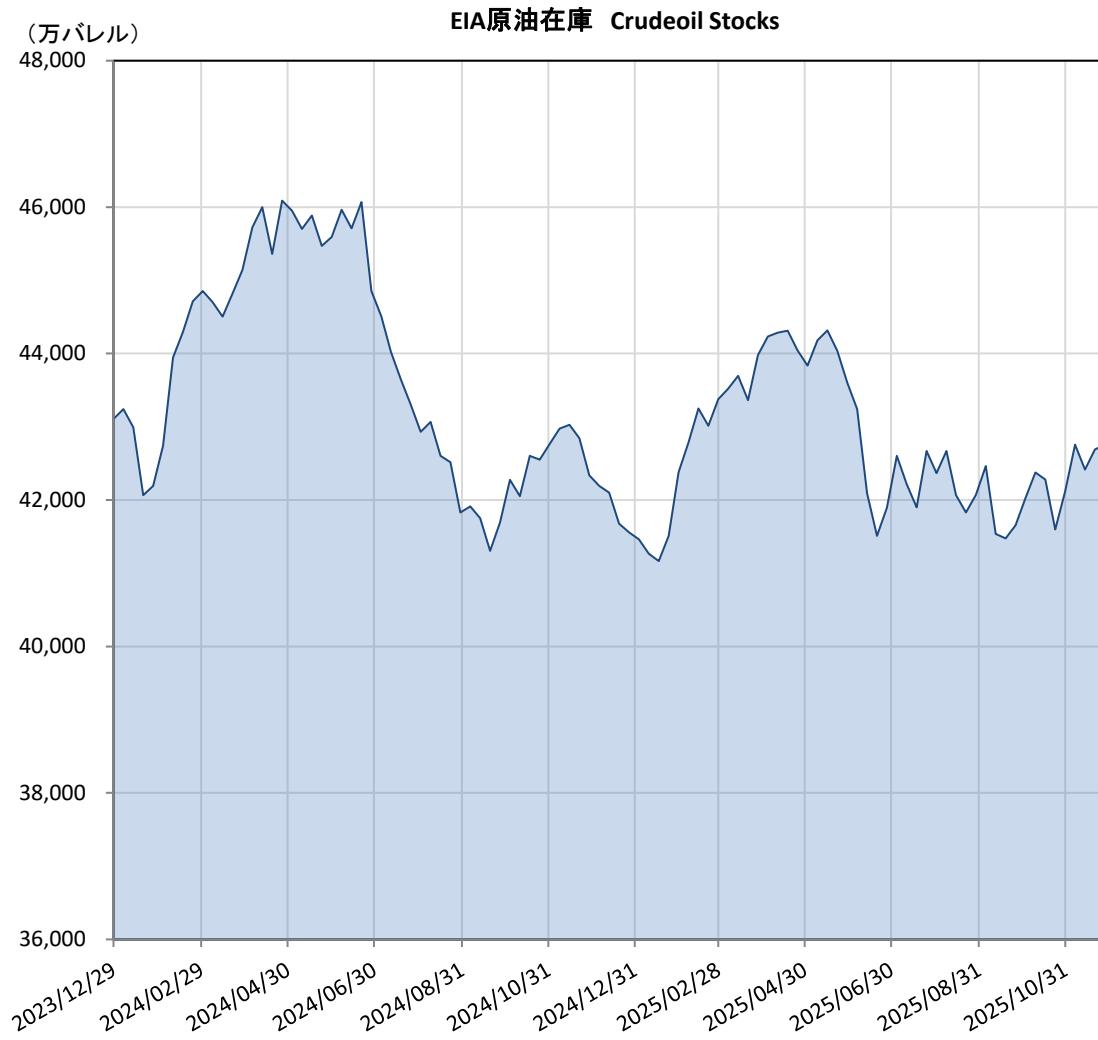


# Crudeoil

# NYMEX原油先物相場（日足）



# 米石油在庫統計/米石油リグ稼働数



# OPECプラス産油量

OPEC/非OPEC DoC産油量の推移

(万バレル/日)	2024/11	2024/12	2025/01	2025/02	2025/03	2025/04	2025/05	2025/06	2025/07	2025/08	2025/09	2025/10
アルジェリア	90.5	90.5	90.4	91.3	91.2	91.2	92.1	92.7	92.9	94.2	95.2	95.6
コンゴ	24.9	26.0	25.8	25.8	25.8	25.9	25.6	25.8	26.5	25.9	26.3	26.4
赤道ギニア	6.0	6.3	6.0	6.0	5.8	5.4	5.7	5.3	5.3	4.8	5.2	4.8
ガボン	22.6	23.3	23.3	22.2	22.5	22.0	23.2	23.3	22.8	22.3	22.6	22.6
イラン	330.2	329.3	327.8	332.3	332.3	332.8	332.4	325.7	323.9	320.5	327.5	320.9
イラク	402.9	398.3	399.1	401.4	398.8	397.9	393.9	395.3	392.1	400.2	406.4	409.8
クウェート	241.7	241.7	241.0	241.3	242.2	241.8	243.0	244.4	245.7	249.2	251.5	255.2
リビア	122.0	126.1	127.2	129.7	127.2	126.7	130.4	128.3	130.5	130.4	131.3	128.3
ナイジェリア	149.7	152.5	152.6	154.0	148.3	152.2	151.3	154.3	155.3	152.9	149.1	150.6
サウジアラビア	896.2	894.4	894.1	895.3	896.2	900.3	917.5	935.6	945.0	971.3	996.0	1,000.3
UAE	300.4	290.1	292.9	295.3	293.8	294.6	297.5	306.0	317.2	325.5	335.4	336.1
ベネズエラ	89.8	90.6	91.3	91.9	93.3	92.8	92.5	91.9	92.4	94.1	96.3	95.6
<b>OPEC合計</b>	<b>2,676.9</b>	<b>2,669.0</b>	<b>2,671.5</b>	<b>2,686.6</b>	<b>2,677.4</b>	<b>2,683.6</b>	<b>2,705.0</b>	<b>2,728.6</b>	<b>2,749.5</b>	<b>2,791.3</b>	<b>2,842.7</b>	<b>2,846.0</b>
アゼルバイジャン	48.8	48.6	46.6	47.5	46.8	46.2	46.4	46.3	45.9	45.5	45.9	46.1
バーレーン	18.4	18.3	18.5	18.4	18.1	18.6	17.7	18.6	18.8	18.2	18.2	18.2
ブルネイ	8.3	8.8	8.7	8.9	8.6	8.7	8.0	8.5	8.8	8.5	8.3	8.7
カザフスタン	148.0	144.9	156.9	181.8	186.4	182.4	178.1	187.2	184.3	185.8	186.1	170.7
マレーシア	35.6	35.0	34.2	35.9	35.8	34.8	34.6	34.0	34.3	33.9	34.1	34.6
メキシコ	153.0	148.3	146.6	146.2	145.0	145.8	146.2	145.4	146.5	146.7	146.1	144.9
オマーン	76.4	75.5	75.8	75.4	75.3	75.9	76.1	76.8	77.7	78.4	78.9	79.7
ロシア	901.0	900.4	897.7	897.3	897.0	898.1	898.4	902.2	912.4	917.3	933.4	938.2
スードン	2.6	2.6	2.4	2.4	2.4	2.5	2.6	2.7	2.5	2.5	2.3	1.9
南スードン	5.6	5.6	5.7	7.4	7.9	8.6	11.1	12.4	13.2	14.1	13.6	13.6
<b>非OPEC DoC合計</b>	<b>1,397.7</b>	<b>1,388.1</b>	<b>1,393.1</b>	<b>1,421.2</b>	<b>1,423.4</b>	<b>1,421.6</b>	<b>1,419.1</b>	<b>1,434.1</b>	<b>1,444.4</b>	<b>1,450.8</b>	<b>1,467.0</b>	<b>1,456.4</b>
<b>DoC合計</b>	<b>4,074.6</b>	<b>4,057.1</b>	<b>4,064.5</b>	<b>4,107.8</b>	<b>4,100.7</b>	<b>4,105.2</b>	<b>4,124.1</b>	<b>4,162.7</b>	<b>4,194.0</b>	<b>4,242.1</b>	<b>4,309.7</b>	<b>4,302.4</b>

(出所) OPECよりマーケットエッジ作成

FX

# ドル/円（日足）



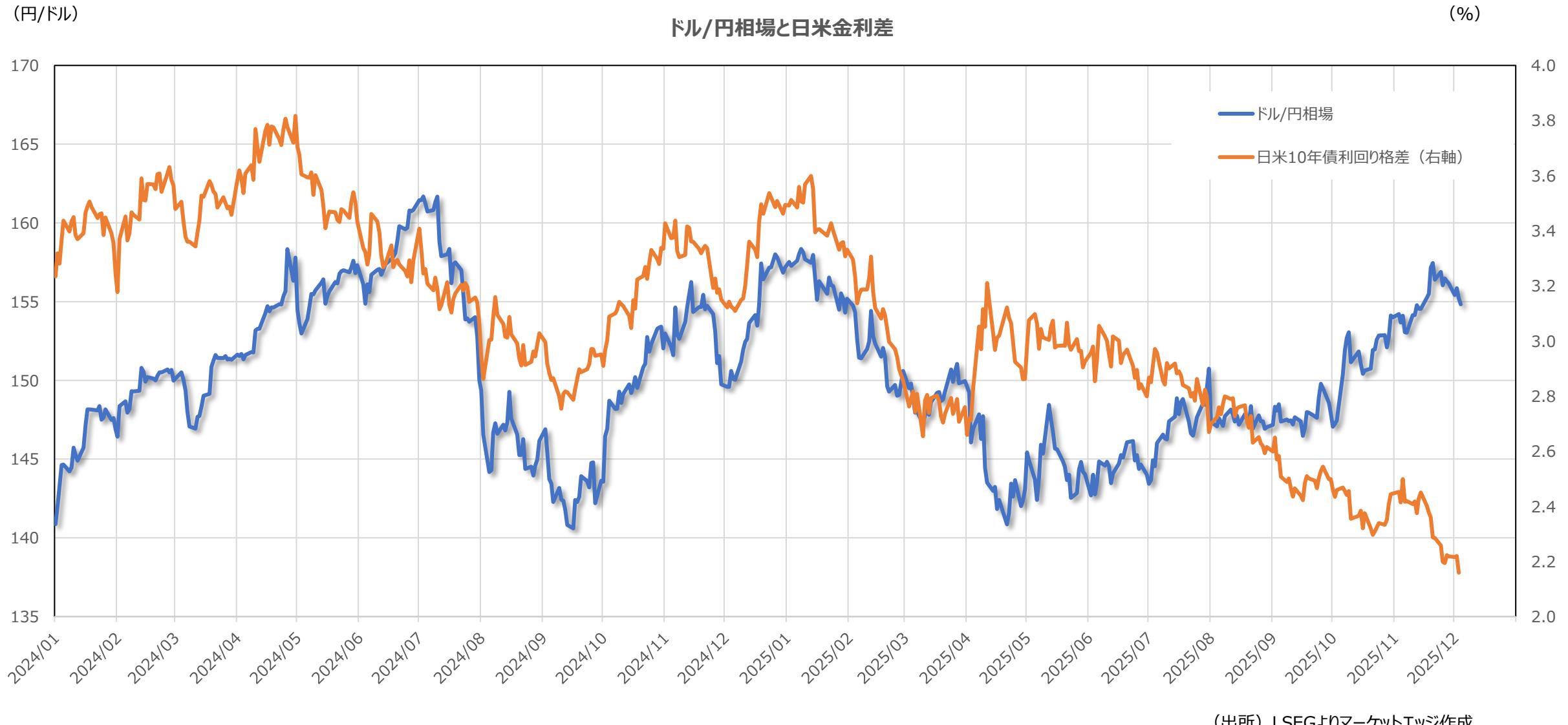
# 米長期金利



# 日本長期金利



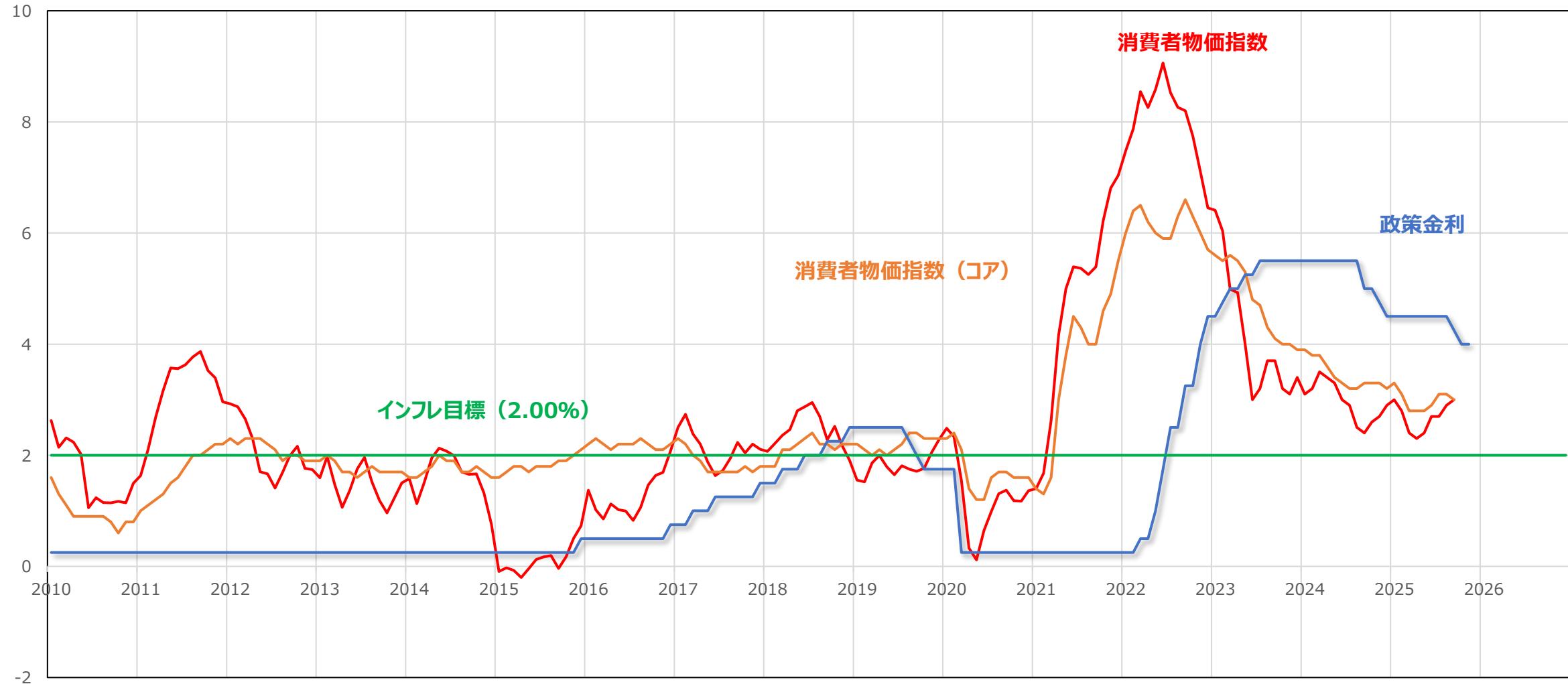
# 金利環境からみたドル/円①



## 金利環境からみたドル/円②

(%)

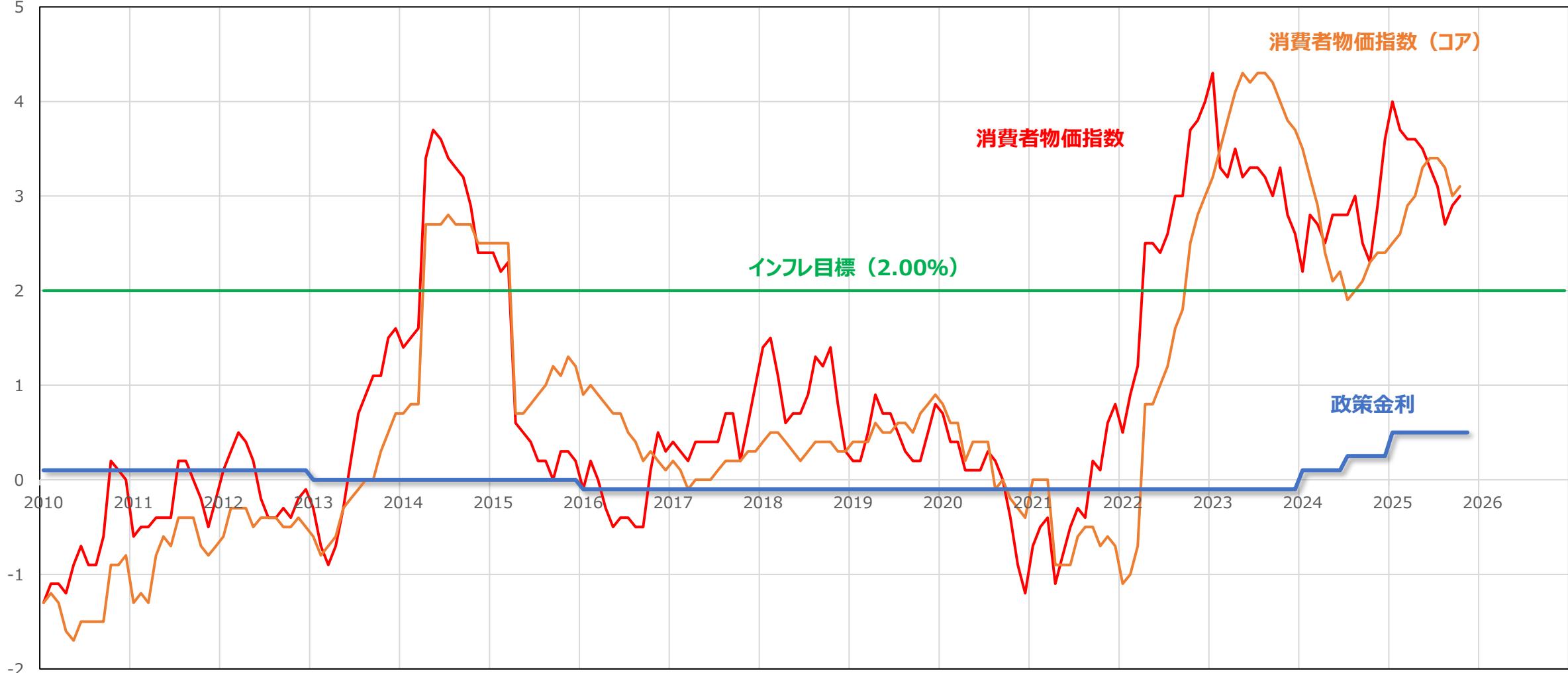
米国 インフレと政策金利



## 金利環境からみたドル/円③

(%)

日本 インフレと政策金利

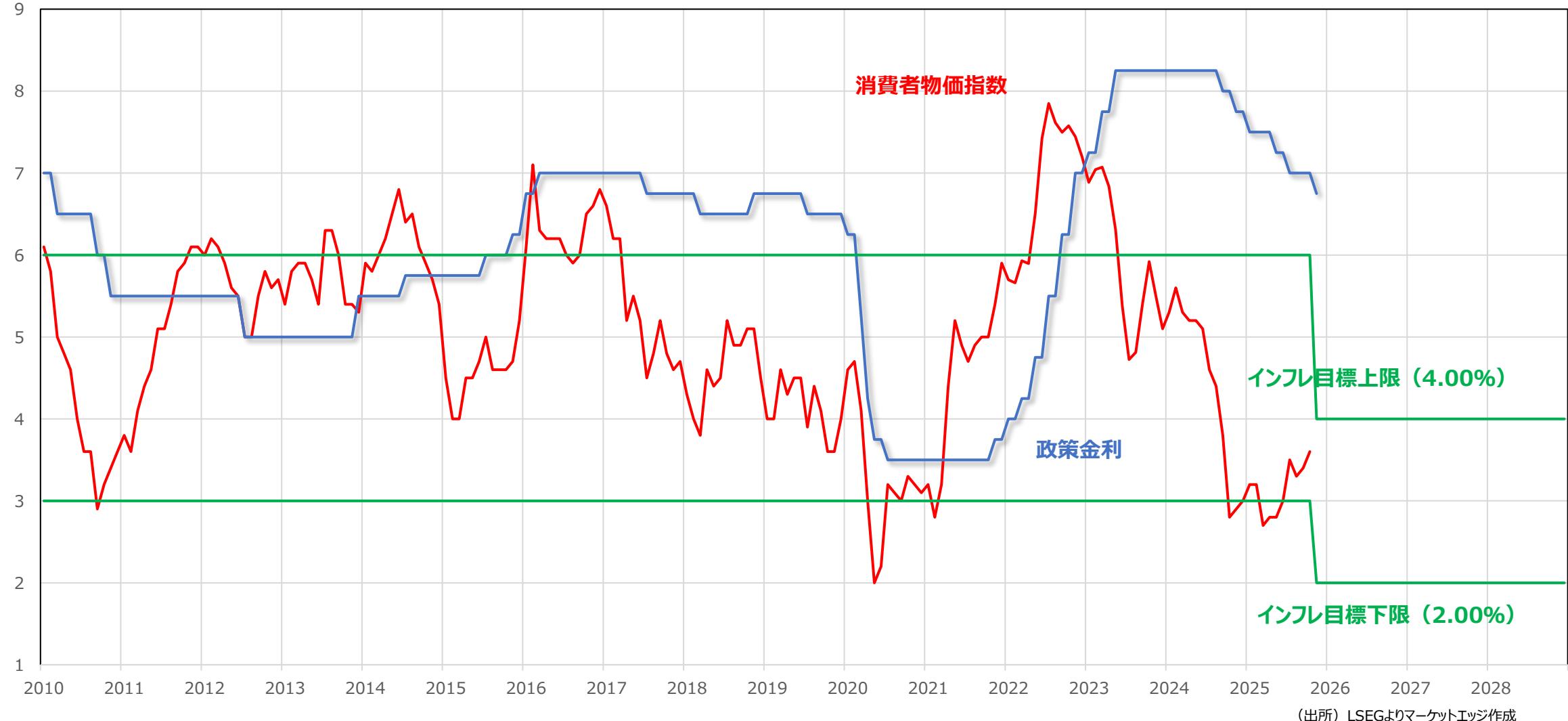


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

# 南アフリカ政策金利

(%)

南アフリカ インフレと政策金利

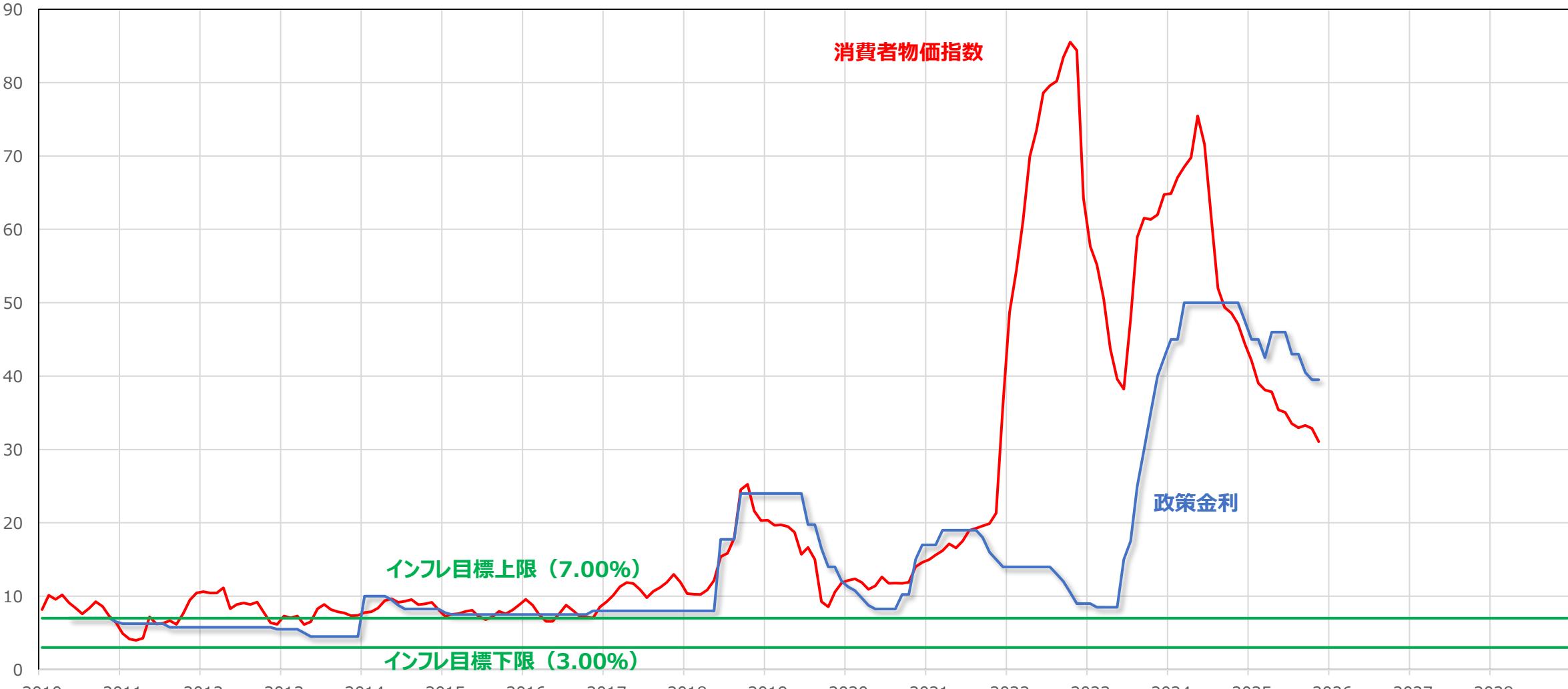


(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

# トルコ政策金利

(%)

トルコ インフレと政策金利



(出所) LSEGよりマーケットエッジ作成

# メキシコ政策金利

(%)

メキシコ インフレと政策金利



# Equity

# ダウ工業平均株価（日足）



# 日経平均株価（日足）

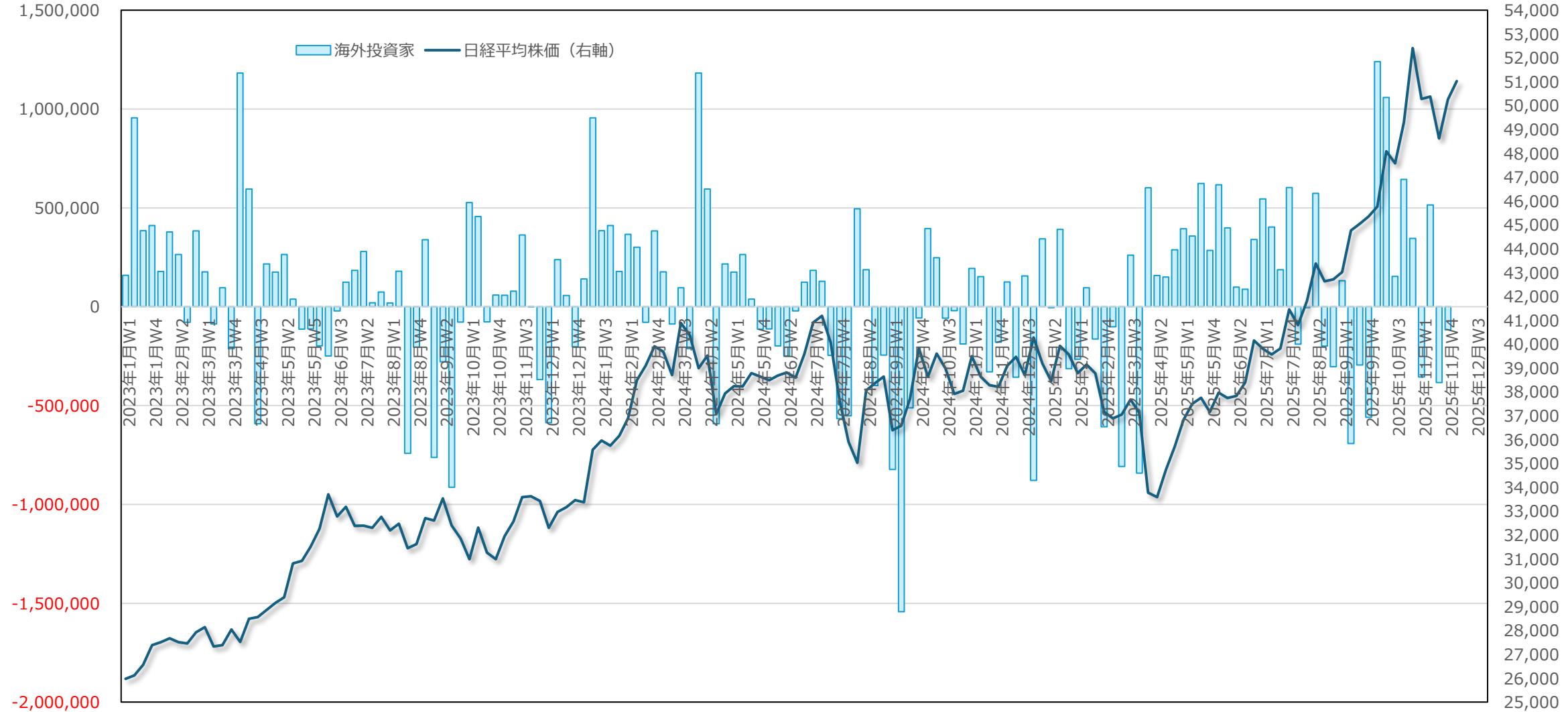


# 日本株の投資主体別売買動向①

(100万円)

(円)

投資部門別 株式売買動向（海外投資家）



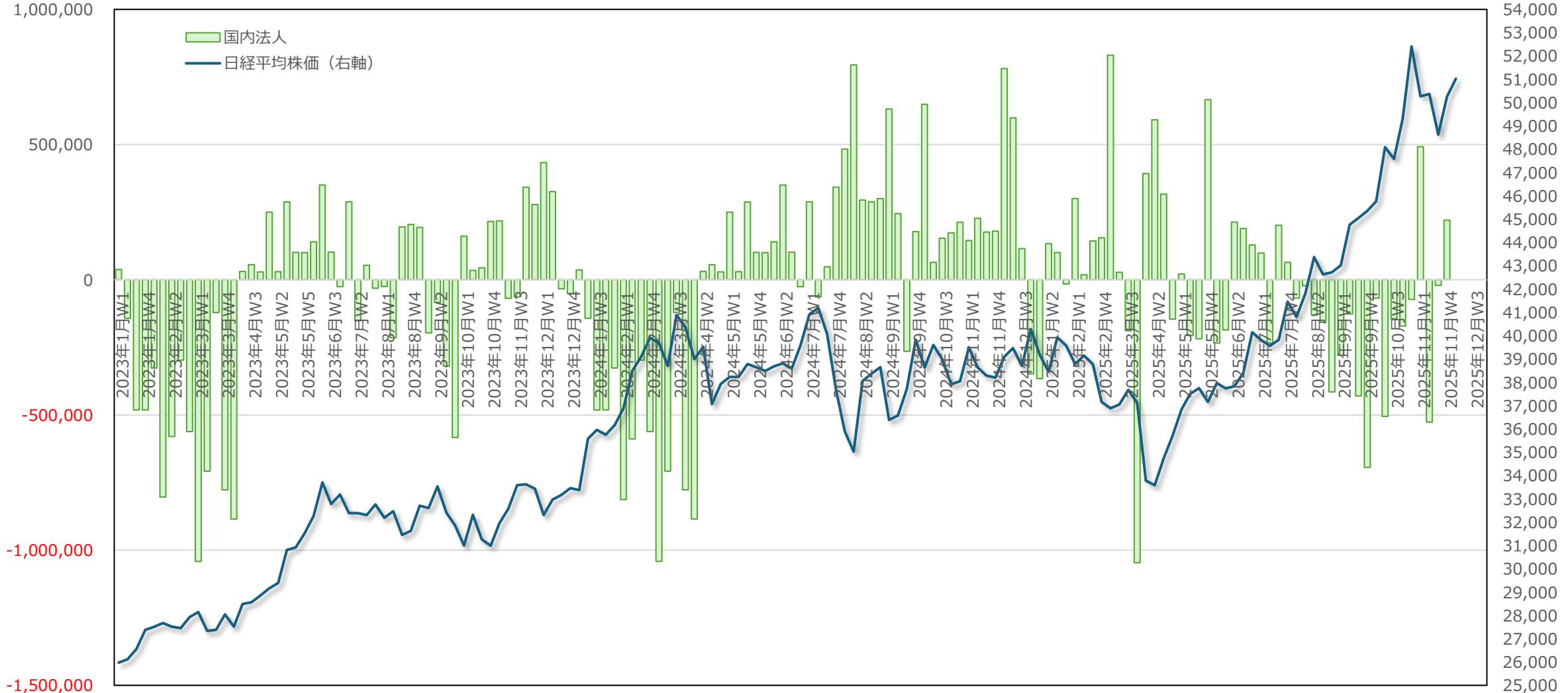
(注) 東京・名古屋合計 (出所) JPXよりマーケットエッジ作成

# 日本株の投資主体別売買動向②

(100万円)

(円)

投資部門別 株式売買動向 (国内法人)



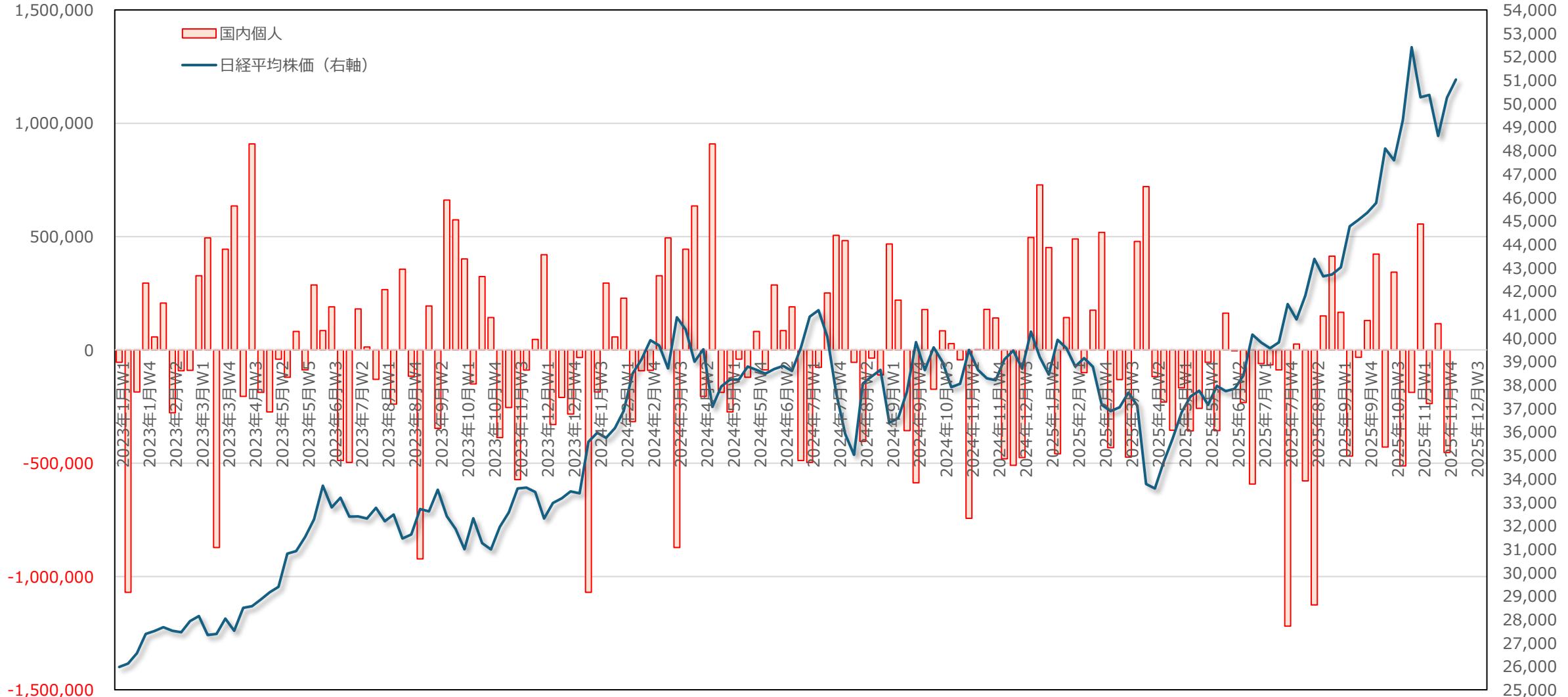
(注) 東京・名古屋合計 (出所) JPXよりマーケットエッジ作成

# 日本株の投資主体別売買動向③

(100万円)

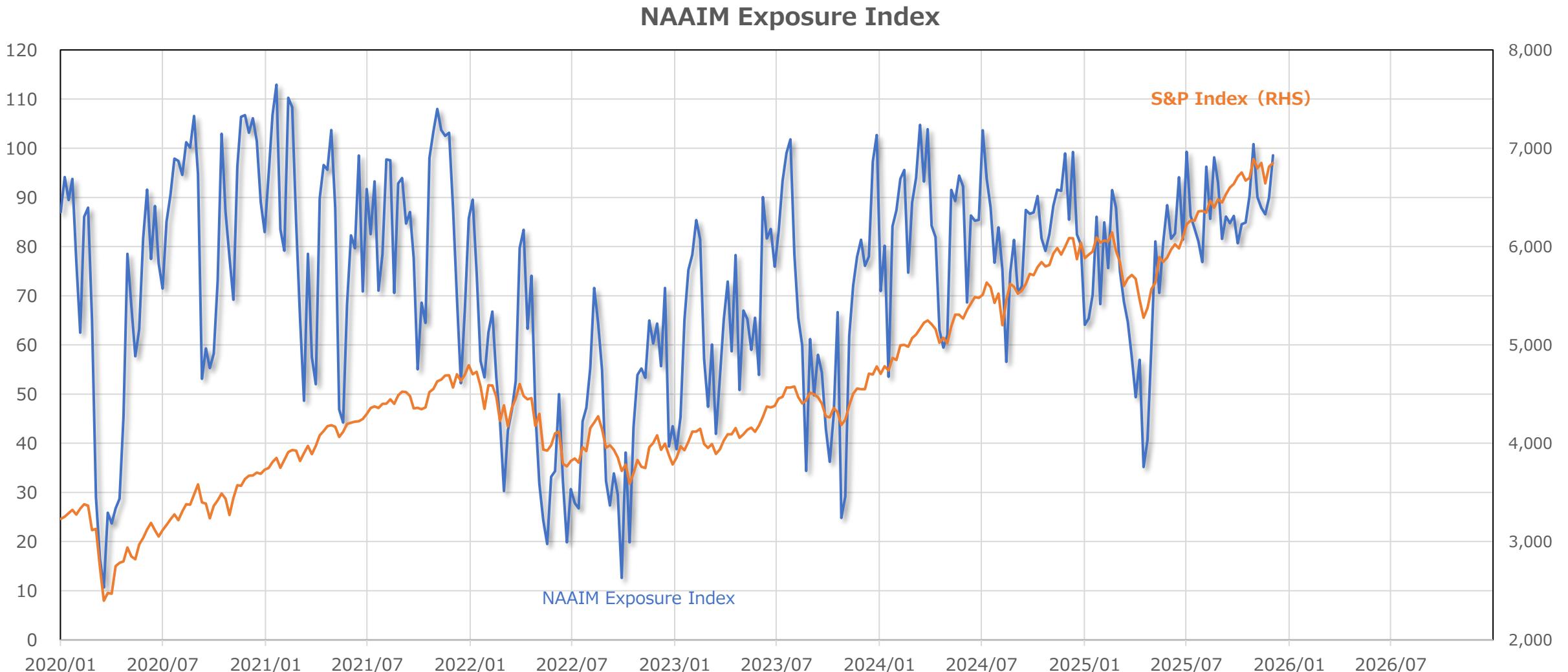
(円)

投資部門別 株式売買動向（国内個人）



(注) 東京・名古屋合計 (出所) JPXよりマーケットエッジ作成

# 米機関投資家の売買動向



(出所) NAAIMよりマーケットエッジ作成

## 【作成/注意事項】

マーケットエッジ株式会社

代表取締役 小菅 努 (Tsutomu Kosuge)

Webサイト <https://www.marketedge.co.jp/>

Twitter @kosuge\_tsutomo

本動画/資料で提供する情報については万全を期しておりますが、その情報の正確性を保証するものではありません。本動画/資料の内容は、将来予告なしに変更される可能性があります。また、本動画/資料の内容は過去の情報や実績をもとに作成したものであり、将来の成果を約束するものではありません。

本動画に係る一切の権利はマーケットエッジ株式会社及びその他の権利者に属しており、電子的または機械的な方法その他いかなる方法であるかを問わず、いかなる目的であれ無断で複製、または加工・編集等はできません。